

IV 男女共同参画についての意見（自由記入）

男女共同参画についての意見として、約 460 件が寄せられました。その中から、おもなものを掲載いたします。

【男女共同参画社会全般について】

- ・男女雇用機会均等法があっても、今現在も男女差別が存在しているのはなぜですか。もっと女性を尊重した方がいいのではないですか。これから女性の力が必要になってくると思うので、もう一度女性重視で考えれば男女ともにバランスのとれた社会になっていくと思います。[20 歳代 男性]
- ・互いの長所を称賛し、悪い点を互いに受け入れればもっと良くなると思います。[20 歳代 男性]
- ・なんだかんだ言って男と女の差がまた平等ではなくバラバラになっている感じがします。もっと男女が対等になればいいなと思っています。[20 歳代 男性]
- ・男は仕事をして女は家事をするという固定概念をもった団塊の世代の方々が職場にいる限り、男女共同参画社会の実現は実際に困難であると考えられる。義務教育の間に男女共同参画社会についての勉強をもっと行うべきであると思う。[20 歳代 女性]
- ・全く知りませんでした。もっと知る機会を増やしてほしいです。自分自身そういった事柄に興味を持たないというのも理由の一つですが、知らない若者は沢山いるのでは。働く女性がほとんどなので（私の周りの友人は）、結婚も遅いですし仕事を辞めたくないという考えから来るものもあるので、男女平等は大賛成です。[20 歳代 女性]
- ・男女平等といっても社会的にはまだ男女差別があるように思う。難しいですがそういう雰囲気というか偏見をなくしてほしい。女性が上司にいる会社が少なすぎる。いつまでたっても男女差別はなくならない。[20 歳代 女性]
- ・以前よりは社会的に男女の待遇の差はなくなってきている気がします。あとは、個人が積極的に男女差を意識せずに行動できるようになれば、さらに男女が平等に近い社会になるような気がします。[20 歳代 女性]
- ・男女平等という意識は若い子たちの中にはあると思うのですが、社会の制度（例えば給料が男女で違うなど）がまだ変わっていないと思うことが多いです。時代が昔と変わった今、制度も今に合ったものであることを望みます。[20 歳代 女性]
- ・50～60 歳代の方の男尊女卑の考え方を持っている人が多いように思われるが、個人の価値観は簡単には変わらないと思うし、必要がなければ変えないと思う。[20 歳代 女性]
- ・今後、男女共同参画社会がよりよく社会に反映されることを願います。[20 歳代 女性]
- ・まだ学生なので会社等でどのように女性が扱われているか分かりませんが、少しでも女性が男性と同じように意見を言える会社等が増えるといいです。[20 歳代 女性]
- ・教育機関などで子どもにもっと男女共同参画社会について啓発していくことが大切だと思う。また、社会でも特に中小企業では、男女間の地位格差が縮まっていないので、要職に就いている男性の意識を少しずつ変えていくことが必要である。[30 歳代 男性]
- ・現状がどうなっているのか、どのように変化しつつあるのかを広く公開する（アピールする）必要がある。[30 歳代 男性]
- ・女性が子ども（出産）に関してもっと積極的になれるような社会を作してほしい。例えば子ども 3 人を経済的に養えるような社会で、子供 1 人当たり 5 万円は最低ほしい。これくらいしなければ日本経済、教育、社会貢献などの次世代の人口低下日本は他国にとられてしまう。[30 歳代 男性]
- ・一般的に一番多い職業は会社員であり、もっと女性が正社員として働ける場を増やすべきです。一般家庭の立場から言わせていただきますと、社会的地位の高い職業や職位に女性が aumentato ところで、いまひとつメリットは感じないと思う。[30 歳代 男性]
- ・田舎ほど男性の立場が上になっていると認識せざるを得ない場合が多いように感じる。特に結婚後は、女性が「嫁」と扱われ、対等ではない状況があったので、現状を理解していない人がまだ多くいるのを感じた。年齢が上の方は現状を知る手段がないのかなと思うのですが。[30 歳代 男性]
- ・いつか「男女共同参画」という言葉がなくなるくらい男女がお互いを尊重し合える社会になればよいと思います。[30 歳代 女性]
- ・（男女共同参画社会は）50 年とか 100 年計画になると思います。[30 歳代 女性]
- ・私は現在専業主婦ですが、4 年前までは個人事業主の元（従業員 15 人程度）で働いていました。女子社員は正社員でも朝と午後 3 時のお茶入れ、給湯室の掃除など、雑用全般をしていました。また、業務自体は男女同じなのに、給与面でかなりの男尊女卑がありました。これらの状況を是正できるような雰囲気はなく、おそらく現在も同じ状況でしょう。少人数規模の会社や個人事業主の職場では、未だに男尊女卑の感覚が抜けていないところも多々あると思います。[30 歳代 女性]
- ・男女共同参画は理想であって、現実には簡単にはいかない。会社や家族でも昔の考え方は残っているし、不利な気がする。[30 歳代 女性]
- ・基本的に男の人の方が大事な役目に就きすぎている。女の人が上の役職に就くのは無理だと思う。[30 歳代 女性]

- ・男性に比べて女性の給料が安すぎる。同じ労働時間、同じような仕事内容なのになぜでしょうか。[30 歳代 女性]
- ・女性をもっと積極的に正社員で採用してくれる企業が増えることを希望します。そして女性が働きやすい社会環境になってほしいです。子どもを預けられる場所をもっと作ってほしい。[30 歳代 女性]
- ・学校や公共機関で人権教育を重視して行くべきだと思います。また、市の行事の運営の組織や参加者へも人権の大切さを周知したら、男女共同参画社会の実現によいと思います。[30 歳代 女性]
- ・「男女共同参画」という名前は知っていますが、実際のところはすぐ変わるものではないという印象があります。まずは深く名前を広めるべきだと思います。[30 歳代 女性]
- ・男だからとか、女だからとか、そもそもそういった話題が上るうちは平等なんてならないと思う。[30 歳代 女性]
- ・やっぱり何事も男性に引っ張ってもらいたい気持ちですが、時代の流れで女性が頑張っていると思います。そこで、上に立つ人に女性をもっと増えることによって、女性の気持ちが分かってもらえることが協力関係のバランスにつながると思います。[30 歳代 女性]
- ・首長、起業家、労組幹部などに女性が増えるともっと女性の地位が上がると思います。他国に対しまだまだ女性の進出（地位向上）が遅れていると思います。男女共同参画計画会議等に女性の比率を増やしてあげないと平等な世になりません。何分にも女性の地位が低い時代が長かったから、平等になるにはまだ時間がかかることでしょうか。[40 歳代 男性]
- ・男女共同参画を実現していくためには、市民ひとり一人の意識をどのように変えていくかが重要であると考えます。男女共同参画社会の基盤作りは法律でつくる事はできますが、意識を変えることに重点をおいた政策を講じていかなければ実現は難しいと考えます。これから調査研究を行っていく中でいろいろな方策を考え、強力で推進していくことが重要だと思います。[40 歳代 男性]
- ・私は最近まで工業生産系の会社に勤めていました。そこでは女性は事務職、男性は工場内で機械を扱う仕事というように分かれていました。男女にはそれぞれの能力に合ったやりやすい作業があると思います。個人的に男女平等というより、女性の地位立場の向上をうたった方が適当だと思います。それを実現させるための一番大きな要素は女性自身のやる気だと思います。[40 歳代 男性]
- ・男性も女性も（子どもと老人も含む）同じ人間である。従って憲法の定めにより人権が等しく保障されている。ところが「女性は子どもを産む機械である」と発言した無知な大臣が実在した。この様な男尊女卑的思考を防止するためには、教育の徹底が必要であり、日本の発展と繁栄に不可欠である。[40 歳代 男性]
- ・良い制度、正しい運用、良い市民が必要だと思いますが、どれも人間のすることなので、チェックが必要だと思います。地道にやりましょう。[40 歳代 男性]
- ・少子高齢、人口減少社会にあつて女性の持つ力の活用が極めて重要。[40 歳代 男性]
- ・これからの社会は核家族中心ではなく、大家族的な昔の家族のあり方が必要なのかもしれない。その中で、皆が助け合つて未来の子どもたちのために生きていけばよいと思う（理想）。男女平等はよいと思うが、やはりお互いに尊重し、足りないところを補いつつ、助け合つていけばよいと思う。男女差はあると思う。やはり男性が女性とお年寄りを守っていくべきだ。[40 歳代 男性]
- ・男女の格差機会均等の世の中になっていて、女性でもどんな事柄に関しても進出できる世間となっていると思います。ただ、女性に関してあまり積極的になっていないように感じます。せっかく機会が与えられているので、活用すべき。文句を言うより行動すべし、と思っています。[40 歳代 男性]
- ・国会議員、県議員、市議員、いずれも女性目線からのほうがすごくプラスになることが多いと思う。女性を最低何人としてもいいと思う。頭でっかちな男性より、よっぽど女性達のほうがいいと思う。[40 歳代 男性]
- ・男性からの見方を変えなければ対等にはなれない。制度はあっても考え方の心底まで変えないとまだまだ不十分。[40 歳代 女性]
- ・昔から住んでいる男性の老人の方達がえげつているのが気になります。[40 歳代 女性]
- ・「男女共同参画社会」、そんな素晴らしいことができるのであればうれしいです。そのためにはまず国、次に県、次に市がお手本を見せて、上からやっけていかなければいけないのではないですか。綺麗ごとばかり言っている日本にはなりたくないですね。[40 歳代 女性]
- ・男女共同参画社会に関連するかわからないが、夫婦の姓について、別姓も含め自由にしてほしいと思う。結婚時に女性が男性の姓を名乗るのが一般的なため、女性はいろいろな改姓の手続きに追われたり、仕事上姓が変わり不利益を被ったりすることも少なくな。この点についてもっと議論が行われてもいいと思う。[40 歳代 女性]
- ・何かを変えようとするには周りの協力と皆の意識改革が必要になると思う。表面的（口だけ）にやっけても変わらない。群馬の人は、現状キープを好み、

変化をあまり好まない所があると思う。「博打のくにならではの特徴かもしれない。だから今までと違うことを始めようとする時には、しっかりとハッキリとしたものがないとなかなか変わらないと思います。[40歳代 女性]

- ・男女雇用機会均等法は、民間企業では表向きであり給与採用に差がある。中高年の女性にとって絶対と言っていいほど正社員の採用は無い。仕事の能力は若い人よりあるのに、結婚してすぐ辞めたり産休を取ったりする事はないのに、民間企業では中高年女性を採用の枠にも入れてもらえない。表向きだけである。パートの給料も同じ仕事でも男女の差がある所は多い。中高年女性の働きやすい環境を改善してほしい。[40歳代 女性]
- ・男女に関係なく、能力や技術力は絶対評価し、役職に就けるべきだと思う。ただ男性という姿をしているだけで女性より上に見る傾向は世界共通の概念だと感じるのは私だけでしょうか。性別は持って生まれた宿命なので、社会や家庭での役割は果たしていきたいと思います。[40歳代 女性]
- ・女性が増えたとよい職種や役職について、「特にない」としましたが、東日本大震災時の避難所等の世話役の方々は男性陣が多く、せつかく女性に必要な物資が早いうちに送られていても受け入れてもらえなかったというようなことを見聞きました。地方においては、まだまだ役所や地域の役員などはバランスのとれた社会ではなかったのだと痛感させられました。自分の置かれているところでは身近な問題としての認識はなかったです。一日も早く元気を取り戻し、日本中の皆が明るい希望を持って暮らしていけますように。[40歳代 女性]
- ・仕事での女性の立場はやはり男性の補助的役割が多い。若い男性はそれほどではないが、ある年齢から上の男性は特にそう思っているところがある。[40歳代 女性]
- ・男女雇用機会均等法施行の年、大卒で社会人になった私(48歳)以下の年代には「男女対等」の考え方の浸透率が高いと思う。[40歳代 女性]
- ・今回の市議会議員選挙で女性候補者がトップ当選したことを良い契機として、高崎市を男女平等の中核市として全国にアピールする良い機会だと思います。[40歳代 女性]
- ・中小企業などの「男女共同参画社会」は、現在では当たり前のように取組を行っている傾向にあるが、地域・社会ではまだまだ男性上位傾向があるように思える。特に自治会などは、年配の男性が「長」になる慣習や雰囲気があるように感じる事が多々ある。年配者の男尊女卑意識(慣習)が高すぎるように思う。[40歳代 女性]

- ・年齢が上の人に男性優位の意識を持つ方が多いように感じます。例えば地域の中から女性が活躍できる場が広がれば意識も変わるように思います。母子等保健推進委員、民生委員、主任児童委員は女性と特定するのも見直す必要があるように思います。[40歳代 女性]
- ・男のくせに、女のくせに、というような言葉が無くなるような社会になったらよいと思います。[50歳代 男性]
- ・女性の社会進出は命を中心とした優しい社会、戦争を起こしにくい国際社会等、良い点が多くあると思います。それぞれ男女が経済的自立をすることができれば幸せで豊かな人生が送れるのではと思います。[50歳代 男性]
- ・すべての社会の既得権、社会通念上の固定観念を捨て、女性が参画すべき。「女性が増える方がよい職業や役職」は無意味だと思う。[50歳代 男性]
- ・義務教育段階での啓発活動の推進(性差を含む、個人の尊重、意思の尊重など具体的に教育)、経済的自立(最低賃金の引上げなど)、カウンセリング機会の向上[50歳代 男性]
- ・バランスのとれた社会を目指すのであれば、公務員の天下りをなくすことが一番いいと思う。[50歳代 男性]
- ・妻がパートとして働いていますが、労働人数については非常に少人数制であり、個人の人権を無視(昼食をとらせないで働く)した経営者であり大きな問題であると思っています。是非行政指導をお願いします。[50歳代 男性]
- ・戦前の教育を受けた世代に男尊女卑の考え方が強く残っているようなので、この世代への啓蒙を強く望みます。小中学校での指導もしっかりお願いします。[50歳代 男性]
- ・さらなる男女平等の推進、策定、実践。[50歳代 男性]
- ・労働組合の幹部に女性がいることは大切だ。[50歳代 男性]
- ・この内容を考えたのは男性が多かった様に見られる。[50歳代 男性]
- ・男性社会は今まだ続いていると思います。[50歳代 女性]
- ・仕事の賃金に男女の差がありすぎる。能力によって決まるようにしてほしい。[50歳代 女性]
- ・脳科学的にも視野の広い女性が社会に広く出て行けることが理想だと思っています。[50歳代 女性]
- ・人間に生まれて自由に自分のしたい事やしなければならぬ事に積極的に参加でき、男女の差を感じずできるような社会に身を置きたい。それにはそれを受け止める教養等を身に付けた人間を育てなければ

ならない。家庭、地域、社会がよりよい選択肢であるよう心より願います。[50歳代 女性]

- ・女性が意見を言える場所が増えるような社会体制が築かれるようになることが必要であると思います。アンケートにあるような様々な職業や役職に女性がどんどん進出することを期待しています。今こそ女性の知識とパワーが必要な時です。女性をいろいろな場面で活用してほしいと思います。[50歳代 女性]
- ・家庭に入っているお母さん（専業主婦）は、自分は社会に対して収入もないし役に立っていない、周りから認めてもらえないと思う事がある。子育ては当たり前ではなく、もっと家庭や周りからきちんと働いている大事な事と認めてもらえるようになり、本人が必要とされていると実感できるとういと思う。[50歳代 女性]
- ・働いている場合（同じ内容）は男女の差はなしで良いと思います。[50歳代 女性]
- ・群馬県の公立高校をすべて男女共学にすべきです。以前、群馬県男女共同参画の講演会での講師の先生が、積極的優遇措置を取ることにについて話されました。仕事は女子の数を決めて採用するという方法で女子を増やすようにするという事でした。是非、いろいろな所で実行してほしいです。また、女性のための講座を市でも企画していただきたいです。[50歳代 女性]
- ・生まれた時から男女共同参画社会になるような状況をひとり一人にほしい。教育においても学ぶことを多くし、ひとり一人が自然に男女共同参画社会を自覚していくように成長していく方向へ進むことを願います。[50歳代 女性]
- ・高等学校の教員をしています、学校運営の中で明らかな男女差別があります。男性中心で女性は運営の中核に入れない現状があります。女性の管理職を増やし、学校運営の中で有能な女性を登用していくことを望みます。また設備面も女子高の設備が劣悪すぎる。この様な事を正式に言える発言の場を行政で設けてください。[50歳代 女性]
- ・高崎市男女共同参画セミナーの講演会を聞きに行かせて頂きました。聞いてよかったです。ありがとうございました。[50歳代 女性]
- ・男女共同参画社会は、少しずつ進んできていると思いますが、社会全体を見ればまだまだ男性の方が優遇されていると思います。もっともっと女性が声をあげて社会を発展させていかなければならないと思います。[50歳代 女性]
- ・バランスがとれる社会という意味では幼稚園や保育園は男女の対等な協力関係がとれていないように思います。もっと男性主導のものがあってもいいと思います。[50歳代 女性]
- ・食事の準備ができていて食べるにしても、おいしかったとかの一言は言ってほしい。食欲がなく、食べられない時は早めに連絡をしてほしい。家族の喜びそうなものを進んで自分から買ってくるなどたまにはしてほしい。仕事で疲れるのはよくわかるが、子どもに声をかけてご機嫌をとったりなどもたまにはしてほしい。自分の部屋に閉じこもり、出てこないのは寂しい。[50歳代 女性]
- ・今の私達の年齢では、男女均等はない。でも未来の子ども達の時代には男も女も差別のない時代が来ることを希望しています。[50歳代 女性]
- ・単なるスローガンでなく、実効性のある政策を。東京から群馬に転居してきたが、小中学校の管理職が男性ばかりなので驚いた。[50歳代 女性]
- ・人権が等しく尊重されるには、自身の資質向上を地域や職場等を通して努めなければならないと思います。[50歳代 女性]
- ・男女の人権は等しく尊重されるべきだと思いますが、人権が等しく尊重されるということをは思い違いをし、主張をすることも多いのではと思います。男女のなすべきことが違う面も社会ではあると思うので、そこを含めて考えていくことが大事だと思います。[50歳代 女性]
- ・市の男女共同参画計画で、アンケートの「職業や役職において、今後女性がもっと増える方がよいと思うもの」に挙げた役職について、女性割合の数値目標を入れてほしい。少なくとも市の管理職についてはポジティブ・アクションを推進すべき。[50歳代 女性]
- ・対等な協力関係で築き上げるバランスのとれた社会は理想であるが、市議会を拝聴させて頂いたが男性がほとんどで年長者が多い。これでは女性の意見は取り上げられないと直感した。市議に限らず選挙はお金がかかる。おいそれと出馬できない。どうしたら女性が広く活躍できるのか、男性にも考えて頂きたい。[50歳代 女性]
- ・男女共に相手の人格を敬い、一人の人間を慎重に思っしてほしいです。皆平等なのですから。[60歳代 男性]
- ・子どもを社会全体で育てる仕組み（ベビーシッターの活用等）を充実させ、男性とハンディが無くなる必要があります。社会が情報（マスコミ、映像など）に左右され過ぎ、知的な考え方や判断ができなくなっています。政治的確なリーダーシップが何より大切だと思います。[60歳代 男性]
- ・男女は等しく平等であるはずだが、現実には異なる部分が多い。男性も女性に対して人格を尊重し共同で未来に負を残さない社会をつくるべきだが、女性（特に若者層）も社会の一人として自覚をもつ努力をしてほしい。[60歳代 男性]

- ・男女対等な仕事、それに対する平等な報酬を得る社会をつくる。[60歳代 男性]
- ・(男女共同参画社会が)一日も早く実現することを切望する。[60歳代 男性]
- ・大変でしょうが男女平等のためにがんばってほしい。[60歳代 男性]
- ・時々市役所へ出向く時、思う事がありますが、女性の管理職が少なく思われます。有能であれば若い女性の管理職の登用を行うべきではないでしょうか。私なりにそう思っております。[60歳代 男性]
- ・気持ちの中では理解しているのですが、世の中の流れがまだまだそのように向いておりません。流れに沿って生活していかなければなりません。早くもっと女性がいろいろな所に参加してほしいと思います。[60歳代 男性]
- ・最近まで民間企業に勤務していたが、性別に関係なく能力があり責任感や義務感がバランスよく備わっていれば活躍の場は広げるべきであり、その方向に向いていると思う。[60歳代 男性]
- ・建前や形だけの男女共同参画社会ではなく、人としての人権が尊重される社会をひとり一人が目指し、人間がみな平等で対等な協力関係を目指すこと。まず、自分自身で実感することです。その積み重ねが大事です。[60歳代 男性]
- ・バランスのとれた個々人の集合は、バランスのとれた地域社会をつくります。一方において、日常のニュースに接するにつけ、バランスの取れていない出来事が多々あります。社会的に地位の高い人や指導的な立場にある方々の自覚が不可欠だと思います。[60歳代 男性]
- ・地方の郡部へ近づくにつれて、男性優位の意識が強く感じられる。男女が平等な立場で意見交換が実現できれば変わっていくのではないのでしょうか。まずは、地方自治体が変革を進め、変えていくことが大事ではないだろうか。[60歳代 男性]
- ・女性にももっともっと役職を与えて、社会に参加する機会を多くして、責任を持たせる方がよいと思う。[60歳代 男性]
- ・町内および市の方で男女共同参画社会について市の皆さんに広報が足りない気がする。さまざまな機会を通じてアピールしてほしい。[60歳代 男性]
- ・多くの女性には、自立した生き方を避け、自分の意見を言わず、責任が伴うことに関わらない傾向がある。私はもっと表舞台で女性が発言することを期待しています。[60歳代 男性]
- ・男女共同参画社会は大変結構ですが、副産物として中性的な人間が増大し、かえって社会の活力を損なう。男か女か、訳がわからない人間が増し、変な社会になるだろう。[60歳代 男性]
- ・男女共に尊重し、協力しながら物事を進めていくことである。[60歳代 男性]
- ・男女平等とは両性の差異を認めつつその差異に価値の上下をつけないことにあると思うので、等しくとか対等とかは意味が違うと思います。「なでしこジャパン」のように次の主役は女性です(男性は償却済)。[60歳代 男性]
- ・今も民間企業の中の管理職の人の男性は、男女の差別を平然と口にする人がいて、若い女性が辞めていく時(リストラ等も)ひどい暴言を言われたと、その人の知人や本人から聞いています。もっと広くこのことを教育して、そんなことがなくなるとよいと思います。[60歳代 女性]
- ・バランスの取れた社会というには、議員、公務員等、男女半分ずついた方がよいと思います。[60歳代 女性]
- ・女性は出産や育児があるためハンディは避けられない。社会、家族の協力が必要だと思います。女性でも力のある方は沢山いると思います。[60歳代 女性]
- ・最近の世の中全て変です。どうしてこうなったのか。「なぜ」と新聞、テレビ、雑誌など身近な情報に接したりする度に思います。あれやこれやと言う前に、もっと優しくお互い思いやりを持ち、助け合い、信頼し合い、自然体で気持ち良く生きていけないでしょうか。男らしさ、女らしさを尊重し合うこと、それこそ対等なのだと思います。生きる事は強い力が必要です。自然を大切に、健康で一日一善いやりの心を持って私はポジティブに年を重ね元気に生きて全ての関わり合う人と仲良く共に前向きにこのまま過ごしていきたいなって思っています。[60歳代 女性]
- ・市町村の長に女性が選ばれるべきである。そして役所の各長に多く女性が用いられるべきである。裁判の長についても同様である。[60歳代 女性]
- ・男女共同参画社会のPRをもっとすべきだと思います。男女共同参画社会という言葉聞いたのは発足してすぐでしたが、私自身が性差に対することに今まで風習や慣習等により深く考えた事がなかったような気がします。自分の仕事で性差に対する一般からの作文を募集し、座談会の取材をした時に、若い人たちは男女平等という考えが浸透しているように思われました。[60歳代 女性]
- ・私達の年代は、女性が積極的に行動するという事に抵抗があるようですが、現代は女性も積極的に行動できるようになりましたが、アメリカとか先進国では女性が重要なポストについている方が多いので、日本も女性が大いに社会進出できるようになったらいいなあと思います。[60歳代 女性]
- ・組織の中(政治、行政、職場、学校、地域等)の意思決定の場に必ず同数の男女が配置されるべきと思っ

- ています。それにはやはり教育が大切で、自分の考えや意見を個人として発言または表現する機会を設けて、さらに訓練することが必要と思います。震災後、特に個人の判断が必要とされる時代に入ってしまったと改めて覚悟しています。[60歳代 女性]
- ・市の中心部と比較して、農山村部ほど女性の地域社会等への参画は消極的と思う。文化、施設などから遠隔地にあり、積極的になれないことなどに影響しているのでは。[60歳代 女性]
 - ・まだまだ男社会になっている。「女のくせに」と頭にこびりついている面があります。[60歳代 女性]
 - ・男女の差別なく、もっと女性の能力が引き出され、女性が活躍できる社会を希望しております。[60歳代 女性]
 - ・公民館サークル活動、やはり女性がとても多く参加されています。社会的には男性が優遇されていると思いますが、地域、趣味、ボランティアの世界では、まだまだ男性は消極的かなと思っています。[60歳代 女性]
 - ・運動クラブに入っていますが、最近、意見を言ったら男性に「女のくせに」と言われた。まだまだ70歳以上の男性は男女平等だとは思わない人がいるのではないかと。[60歳代 女性]
 - ・市議会議員や県議会議員に女性を増やしてほしい(特に若い人)。[60歳代 女性]
 - ・男性に向いていること、女性に向いていること、これは体力や本能や判断力や知力といった、男女それぞれ生まれ持って自分たちにあるものをうまく生かして、助け合い、協力し合っというのが願いです。男性、女性それぞれ行動力や直感力と得意なものを持っているので、2つをうまく足していけば小さいことが重なって大きなものが完成されます。[60歳代 女性]
 - ・社会的にはずいぶん改善されてきていると思うが、家庭内となるとやはり女性に負担が多くかかると思います。親の介護問題についても福祉施設の利用等で軽減されていますが、家の中での介護は嫁の立場の方が面倒みているのが多いようです。[60歳代 女性]
 - ・高崎は女性議員が少ないですね。議員になろうとする人がいないのか育たない理由は何ですか。中曽根、福田時代が長くて女性進出の芽をなくしてしまったのでしょうか。これからは市役所内も議員にもたくさん優れた女性が出る事を祈っています。[60歳代 女性]
 - ・地域社会においてまだまだ女性が役員になったり、意見を素直に取り入れて(補助的ではなく)物事を処理する事が少ない。そのような状況から地域に対する関心がいま一步深くならない。同じ様な事が繰り返されると「あ〜あの人ね」「あ〜あその人はね」といった言葉が地域の中に広がり身動きできなくなると。結果地域から離れていく(独立していく)。[60歳代 女性]
 - ・まだ女性軽視の社会である。「女のくせに」「女は黙ってる」等の言葉を聞く。今の男性はずるい、責任感がない。今世の中に侍(気骨があり思い切った行動が出来る人)がいない。大和魂をもった男性、女性をつくる教育をしたら世の中変わっていくと思う。男女とも中途半端でそれぞれの責任を果たさない。[60歳代 女性]
 - ・社会、職場、地域、家庭のあらゆるところに男性優位の思想が根底にあることが日常的に感じられる。それはある時には屈辱的に、あるいは怒りを持って感じられる事すらある。分担分業はある程度は認めるが、男女問わず個々の思いの中に男女平等そして相手を思いやる気持ちとして育っていく社会環境がほしい。[60歳代 女性]
 - ・女性という人間は子どもを産むという一大事があります。子どもを育てることは産んだからこそ女性にしか分からないことが沢山あります。そのことから毎日の生活、仕事など色々な事についての考え方が全部そこから始まるように思えますので、知恵も機転もきくようになると思います。それが社会全体でとても大きな役割を持つと思いますが、一方女性特有のマイナス部分(考え方)を教育の場で学ぶとよいと思います。[60歳代 女性]
 - ・対等な社会を築くには教育が大切。小中学校の先生の質の向上を求めます。勉強だけでなく人間的なモラル等にも重点を置いてほしいと思います。[60歳代 女性]
 - ・教育では男女ともに同じに受けて学歴があるにもかかわらず、社会に出るとまだ差別されていると思う。特に一般企業では女性の管理職が少ない。結婚して子どもができると退職する人が多いが、仕事を続けて女性の地位向上に努力してもらいたい。[60歳代 女性]
 - ・30歳代、40歳代の女性が子どもを育てる良い環境を。[60歳代 女性]
 - ・男女別学の高校を全て共学にするべきだと考えます。人格形成の大事な時に共に生きる経験が大切だと思います。[60歳代 女性]
 - ・男女の人権が等しく尊重され、対等ということは今の社会ではとても難しいことだと思います。人々、特に男性の考えを変えないことには、本当の男女平等にはあと20年くらいかかると思います。[60歳代 女性]
 - ・まだまだ日本は男中心の社会になっていると思うので、もっと女性に頑張ってもらって、女性の視点で考えを発表してもらったら、もっと暮らし良い社会が生まれるかと思っています。とにかく

今は男に都合のいい社会になっています。残念。[60歳代 女性]

- 男女共同参画社会に大賛成ですが、まだまだ女性の進出が少ないように思われます。女性のきめ細やかな感覚があってこそ男性の能力でもっと拡大されていくと思われます。お互いの良さが調和されてこそ、バランスのとれた社会が築かれていくと思います。[60歳代 女性]
- 最近では女性の意見を多く受け入れられる傾向にはありますが、社会において役職の高い人種、女性に対する差別的な考えを持っている人が多いように思います。[60歳代 女性]
- 小学生から教育の中で正しく導いていく。特に親が意識しなければいけないと思う。何事にも小さなことからが必要だと思う。[60歳代 女性]
- 女は不浄なもの、女のくせに、女なんて等、これらの言葉が使われない世の中になってほしい。男中心の時代が長いので、まだ耳にする。時間がかかってこれまでにあったように、まだまだかかるのかな。[60歳代 女性]
- 一般的に見て男性は仕事、女性は家事とすると、どう見ても男性は一日中仕事をして、休日は家事などに興味も関心もなく、協力もできない。明日への仕事のための体と心の休みも必要だろう。主婦は一年中休みという日はない。特に私の家は自営業なので完全な主婦とはいえない。頭にくるくらい手伝いをしない夫は、女性がいなくなって初めて妻の大切さを分かってももう遅い。でもそれは永遠にわからないだろう。収入のある、ない、仕事の忙しさの度合いによっても男女の差はできると思うが、常に相手を思いやる気持ちは必要と感じる。何もしてくれないのなら、せめて一生懸命家族のために頑張っている私の足は引っ張らないでほしい。[60歳代 女性]
- 結婚について。離婚には二人の努力が必要。相手の何に満足しないのが問題で、積み重ねて作っていくもの。女性の職業や役職について、肩書で偉ぶらなければどんな職業でも進出してほしい。[60歳代 女性]
- 女性議員が多く出てほしい。[70歳以上 男性]
- 先進諸国、特にヨーロッパにおいては国のトップをはじめ企業、公務員等完全なる男女共同参画社会が形成されている。日本も一日も早く対等な立場での特に女性の考え方の一層の向上を期待したいと思います。[70歳以上 男性]
- 男女共同参画社会というと欧米がモデルのような印象を受けますが、私の印象では、表面ではそんなように見えますが、実際には男性が実支配をしています。だからより共同参画を強調するところもあるのでしょうか。そんな中で、活躍する女性は真の意味で実力派です。表面的に流されることなく、実質的

な共同参画社会に向けて努める視点を失わないことが望まれると思います。[70歳以上 男性]

- 住みよい社会の創造には男女共同参画社会は必要である。家庭生活内の男女共同参画において、男女の役割分担は必要であり、協力することが必要である。学校教育でも男女共同参画について、平等の認識やジェンダー等での活動を推進させることも必要である。[70歳以上 男性]
- 現実問題として、地域社会や家庭内に定着することが如何に大変なことか、長年努力することが必要だと思います。[70歳以上 男性]
- 労働人口が伸びないこともあり、女性の進出に期待する。[70歳以上 男性]
- まだまだ理想と現実の差は非常に大きく感じます。[70歳以上 男性]
- 市役所関係においても、女性の力をどんどん活用されるよう望みます。[70歳以上 男性]
- 大いに男女共同参画社会が広がるべきだ。[70歳以上 男性]
- 女性で優秀で有能な方がたくさんいると思う。そういう方をどんどん能力を伸ばして、世の中に生かしていただくと、世の中ももっと変わるのではないかと思います。[70歳以上 女性]
- 仕事柄、男女共同参画社会についてすごく関心があります。男女平等をもっと推進してほしい。女性の意識をしっかりと持たせ、女性にしかできない出産、仕事等について遠慮しないで堂々と働ける社会を作してほしい。DV、ジェンダーの知識は学生にも教えてほしい。もっと真剣に考えてください。町内でなぜ長老が頑張るのか。若い人に地域の役員を譲ってもよいのでは。市はなぜ女性をいろいろな場所に任命しないのですか。例えば公民館長、区長など、選挙の立会人も女性にもさせてほしい。公募はしないのでしょうか。小学生から男女共同参画社会を教えてください。[70歳以上 女性]
- この問題は21世紀になってもまだ多くの課題であると思います。特に地方都市では考えさせられる部分が多く、女性は苦勞されていると思います。小さな社会、家庭、ここでは問題提起がたくさんされると思います。女性はまだ我慢していることがたくさんあると思いますが、期待をしています。[70歳以上 女性]
- 設問「今後女性がもっと増える方がよいと思う職業や役職」について、自治会長や町内会長、区長などの地域の役員に女性がほとんどいないのが気になる。[70歳以上 女性]
- 男女平等とは言っても現実の家庭、社会では男性の優位意識はなかなか変わらないと感じている。日常の言葉、言動の端々に出てきて呆れているというのが実感だ。役所、会社などで率先して実践し、PR

- 活動を繰り返し続けることが大切だと思う。[70歳以上 女性]
- ・男性、女性の本質的な特徴は尊重しつつ、男女共同参画社会は当然のことと思います。[70歳以上 女性]
 - ・市議会議員、県議会議員、国会議員、大臣共に女性に任せてみれば世の中が変わると思う。現在の男性のバカさかげんにうんざり。頭の良い働き盛りの女性ももっともっと頑張る。[70歳以上 女性]
 - ・自己中心的な配偶者によって我が家は散々です。家族を思い通りに支配しようとか、統制しようとか、そういう意識が強く、各々の人権などどこへやら。育った年代の社会環境、家庭環境で大きな違いはあるものの、今時まだ古い考えを通そうとしている。仮面夫婦で40年暮らしてきました。もしかして、アスペルガー症候群なのかもしれません。[70歳以上 女性]
 - ・男女共同参画社会は理想ですが、現実には女性が不利な世の中であると思います。年齢の若い世代では平等なように見えます。年齢に関係なく、いろいろな考え方があると思います。自分の意見がお役に立てれば幸いです。[70歳以上 女性]
 - ・役に立つ確実性はないが、「男女共同参画」の言葉が浸透することによって次第に共同化されるのではないか。75歳の私の人生からすれば、びっくりびっくりで、大変革である。6人制バレー（民主主義）、サッカー（自主性）、家族も社会も一度にはこうならないが、可能性は期待できる。その間に今の政治のように幼い時間もある。仕方がないがあきれる。[70歳以上 女性]
 - ・男女共同参画社会を作りたいと思います。[不明 男性]
 - ・私は地域活動を仕事、家事等と共にしておりますが、地域活動などはやはり男性が多いです。その男性に自分の妻をそのように活動させているのかと聞いたところ誰もいなかったのが事実です。やはり今の社会は昔からの習慣で男性優位と言わざるを得ません。また、男女ともその意識が根強くあると感じています。男性や年配の人の意識改革がとても重要であると思います。[年代・性別不明]
 - ・男女平等というのはバランスが非常に重要になってくると思います。このアンケートにあったように女性の社会的地位を上げることには基本的には賛成です。しかし男性の中にも女性（並みに）より心がナイーブな方もおられ、全てがその人たちに当てはまると思えないです。そして男性・女性は身体的特徴もあり、社会の役割やこなせる仕事があり、その中で差別をなくしバランスのとれた社会を作っていくのは難しい。全くの平等の社会というのはそもそも無理なのでは。平等に近い社会を目指す事が現実的である。[20歳代 男性]
 - ・女性に対しての改善できる点も全体的にあると思いますが、世の中の流れに乗って逆に女性が優遇されてしまったり（飲食店や買い物の女性のみ割引等）、男性ばかり優遇されているという考えで法律があるから、直ぐセクハラと言えればいいと思ってしまうような点もあると思います。男女平等という基本的な考えを定着させたいうで、男女の体のつくりや体力等違いがある部分を勘案していただき、世の中の皆さんが市政によって本当にしようと思っていること、伝えたいことを理解できるとき、バランスのよい社会を築いていける第一歩になると思います。個人の意見ではありますが、ますます前進していく社会づくりを祈ります。[20歳代 男性]
 - ・男と女は別のもので、全てにおいて平等である必要はないと思います。それぞれの特徴を生かせるような社会になれば良いと考えます。[20歳代 男性]
 - ・机上の空論だと思う。「等しく」とか「対等」とか。男性には男性の優れたところがあり、女性には女性の優れたところがある。もちろんその中でも個性はありますが。私は男女を等しく見る社会より男性は男性の優れたところを、女性は女性の優れたところを伸ばす社会のほうがよいと思います。[20歳代 男性]
 - ・男女が同じことを必ずしもできるわけではないので、特徴をよく考慮して、お互いにそれを生かせるような社会がよいと思います。[20歳代 男性]
 - ・能力やできることに違いはあると思うが、お互いが尊敬し合って協力できることが望ましいと思う。今は男性の方が我慢していることが多い時もあると思う。[20歳代 男性]
 - ・現在男女の能力を無視した女性主体のバランスが崩れてしまった社会を目指そうとしている。男女の能力は平等ではないのだから、それを含めたバランスを考えた方がよい。[20歳代 男性]
 - ・時として男女の性別を理由とする区別的な扱いは必要であると思う。状況に応じた役割分担は大切である。男性にしかできない、女性にしかできない仕事は少なからず存在するし、それについても平等を押し進める必要はないと思う。男女が共に納得のいく状況や認識を創造することが大切であると思う。[20歳代 男性]
 - ・各々の特色や個性を生かせる環境や社会のシステムを創れたらよいと思う。女性が得意だったり男性の方が得意だったりするので、男だから女だからではなく、広く人間として考え、見てとらえるべきだと思います。[20歳代 女性]
 - ・異性に気を遣うのと、平等とは違う。そこを間違わないようにしてほしい。組織内でいうと、少し女性が多いほうが男性を持ち上げてくれるし、良いバランスが取れると思う。[20歳代 女性]

- ・シンプルis ベスト。[20 歳代 女性]
- ・ただ単に男女同じにすればよいのではないので、男女の違いを理解したうえで対等になれるように働きかけてほしいと思います。[20 歳代 女性]
- ・男女の関係なく、能力のある人が適材適所で自由に働けたらそれでいいと思います。[20 歳代 女性]
- ・今ではほとんど平等には感じるが、根本的に男性と女性の性質役割が違うと思うので、それぞれの長所短所を生かして家庭でも社会でもやっていけたらと思います。年代別によってもまた思い方感じ方が違うので、昔はこうだったという教えも大切に思うけど、時代が変わっていくので新しく変化していかなければいけない部分もあるのではと思います。[20 歳代 女性]
- ・個人の意識の変革が一番。女性が社会に進出すべきというよりも、育児・家事も重要な社会的役割のひとつであることを全員で認識していくことが大切だと考えます。[20 歳代 女性]
- ・生理的に全く異なる男女を平等にするということにそもそも疑問を感じてしまう。そのような面で見たととき、それを本当に平等と呼ぶのか。確かに権利は平等に与えられるべきだと思うが、何もかも全て同じフィールドに立たせ、競わせることに対して平等であるとは言い難いのではないか。[20 歳代 女性]
- ・「さらなる男女平等を」と言われているが、逆に女性だけにサービスがされていたり、優遇されている事も目にします。平等をうたうのであれば、何をもって平等とするのかもっと具体的にすべきと考えます。また女性有利になっている事に対して何も言わないのであれば、男女平等というのは筋が通っていないのですっきりしません。[30 歳代 男性]
- ・男女の人権が等しく尊重、対等な協力関係をつくる社会は良いと思う。だが、今の社会は今まで女性の地位が低かったために、それなりの政策をすることにより不公平が生じていると思う。そもそも男とは、女とは、平等とは、を根本的に考える必要があると思う。例えば母子家庭は医療費が無料だが、父子家庭はかかる。不公平では。いくら男が働いているから年収が多いからといっても共働きが増える今後、女性の地位を上げるだけでなく、ちゃんと社会を見つめて行動していかないとダメだと思う。[30 歳代 男性]
- ・韓流ブームによりテレビでワーキヤーとはしゃいだりグッズを買ったりする姿を見て、対等な協力関係ができるのか些かわからないと思う。韓流の人気タレントは私にとってどうでもいいことであり、日本の女性アイドルグループは興味を持つが、男と女はどこまで理解するかが問題だろうと思う。[30 歳代 男性]
- ・男女というのではなく能力で採用すべきでしょう。単に表向き数だけ女性を増やすのはナンセンスです。[30 歳代 男性]
- ・やはり男性には男性の、女性には女性の役割があり、皆がそれぞれ幸せに生活していくには、仕事、お金、時間どれも少し余裕のある生活ができるような社会が望ましい。今の社会は忙しすぎて余裕がない。[30 歳代 男性]
- ・男だけの社会でも平等なんてありえないと思う。平等を求めるより、教育で平等の意味を考えさせることが大事だと思う。職業や役職については、数のバランスだけではバランスのとれた社会とはいえない。平等の意味は難しい。[30 歳代 男性]
- ・女性の社会進出に関しては賛成であるが、そもそも男女がすべて平等という考え方は不可能であると思う。全体のバランスとして、トータルで平等であればそれでよしとするのが現実的であると思う。[30 歳代 男性]
- ・女性の社会進出により、出生率が低下しているのであれば、社会として改善しなければなりません。男女の人権が等しくあるべき。尊重された次のステップで、どうしたら子どもを育てやすい環境を整えていくことができるか教えていただきたい。[30 歳代 男性]
- ・社会全体的にみれば、男女平等になってきていると思います。ただ、何でも平等というのはどうなかと感じています。男は男、女は女でしかできない事も沢山あると思うので、それを踏まえてバランスのとれた関係ができれば素敵だなと思います。男らしさ、女らしさというのはとても重要で大切な事だと日々思っています。[30 歳代 女性]
- ・思いやりを大切に尊重しあえばいいのでは。うちは主人がとても思いやりのある人なので。[30 歳代 女性]
- ・ひとり一人が男女の枠にとらわれずに、自分自身がやりたいことをできる社会になればよいと思う。まずは自分の意識を変えることです。子育ての負担はやはり母性に多くかかっているの、家事を助け合い、社会全体でサポートできるようにして、女性も社会で働き、男性も家事の時間を多く割けるような環境にしていきたい。[30 歳代 女性]
- ・男女が完全に平等になるのはあり得ないと思う。生物学的に無理だと思う。(DNA が違うから) そこまで平等にこだわる必要も分からない。世界的に見ても男性社会であることは変わらない。そもそも今まで個人的に女性的差別と感じるような事をされた事がない。古代から男女のバランスなんて変わっていないと思う。[30 歳代 女性]
- ・男性には男性の良いところ、女性には女性の良いところがあると思います。男性も女性も「すべて平等

- に」というのは難しいと私は思っています。理想は、お互いの良いところを伸ばし、使っていける社会。
- 「女性だからできない」ではなく、「女性だからこそできる」という見方が大切だと思っています。「性」の違いを分かりあえる、お互い補い合える関係が築けたら素敵だと思います。[30歳代 女性]
- ・男であろうと女であろうとどんな立場でも平等というのはあり得ないと思います。全て条件が違うのだから。なのでどんな立場の人でもそれぞれの個を尊重し、優しく思いやるのが大切だと思います。そんな心を持った子ども達を増やしていくことが未来につながっていくことだと思います。[30歳代 女性]
 - ・男女の平等のはき違えを提唱しているように見える。女性は出産したり、女性にしかできないことをもっと大切に教えたりして、そういう女性を大切に思い、扱うことを男性に学んでいただき、簡単に子どもがセックスしたりするようなことを予防する社会にしてほしい。個人の尊厳、命の尊さを、男女の役割の違いを子どもに教育してほしい。そして、行き過ぎた性教育は絶対にやめてほしい。[30歳代 女性]
 - ・男女それぞれの特性を生かした形での協力が本当の平等だと考えます。そっくり同じというのはむしろおかしいのではないかと考えています。[30歳代 女性]
 - ・男女は平等ではあるが、同等ではないので、それを踏まえて特性を考え、築ける社会になってほしい。[30歳代 女性]
 - ・過度のジェンダーフリー教育はいかかなものかと思うが、男女共同参画を目指すには学校での教育が必要と思う。ただし、行き過ぎとならぬよう注意が必要だ。[30歳代 女性]
 - ・性別に関係なく、実績や能力（資格など）によって評価され、人間性が加味される社会が望ましいと思います。[40歳代 男性]
 - ・男だとか女だとかジェンダーの差をことさら強調する事自体ナンセンスだと思います。特に群馬のようなローカルな地域の場合、地元に残っている女性達にも問題があり、男女同じ条件で競争する意志も能力も足りない人が多いのでは。[40歳代 男性]
 - ・男女平等にこだわる必要がある部分については必要だが、女性らしさを活かしたもしくは伸ばして仕事や生活をした方が良い面もあると思います。男女が等しく。女性が男らしくなっている事をよく感じます。[40歳代 男性]
 - ・性別で差別する必要はないが、区別する必要はある。それぞれに適した役割があり、補い合ってこそより良い関係が生まれる。それぞれの役割とは、性別の差のみならず、個人個人で違って当たり前であり、それぞれの個人・個性が尊重される社会こそが求められていると思う。[40歳代 男性]
 - ・時により男女雇用機会均等法などにより、男女が平等となり良いことだと思う時があるが、時々男性が弱くなり女性が男性を立てる事のできない時代になり、少し男女のあり方がおかしくなってきた時代と感じる時があり、困る時がたびたびあります。[40歳代 男性]
 - ・現在の社会は過去の慣習から必ずしも男女の人権や雇用等が等しいとはいえないと思います。ただし、早急にそれを変えようとし、例えば設問「今後女性がもっと増える方がよいと思うもの」のような職業や役職を増やそうとしたら、むしろ均等、平等は損なわれてしまうはずで。性別が議論されるのではなく、人の個性が尊重されるような社会が必要なのではないのでしょうか。[40歳代 男性]
 - ・経済成長、雇用、福祉。対等な立場をつくるには対等な収入を得られることが重要だと思う。多様な雇用環境をつくるためには経済成長が必要であり、それが職場環境の向上や福祉につながると思う。雇用のための仕事、規則、業界の保護、権限のない現場等、ボトルネックになっているものから排除すべきだ。利益、議論、協力。協力関係を築くには普段から少しの時間でも関わることが大事だと思う。問題を解決するには見返り（利益）が必要であり、関わりが深くなるほど協力が得られやすいと思う。個人間取引、地域通貨、住民参画システム、地域情報共有化、共生的自治等できることから実施する。[40歳代 男性]
 - ・男性と女性はむしろ人権としては平等であるが、身体的、精神的な特徴は異なる。故に家庭や社会の中での役割も異なってしかなるべきだと考える。女性の社会進出は機会として平等は当然保障するべきだと思うが、同じ役割の男女がこの職種、役職にいるべきだと過敏に促進するべきではない。[40歳代 男性]
 - ・女性の地位が上がり、平等をうたったりすると、男性が軽く扱われる傾向にあるので、これ以上それに注視しなくて今ぐらいがちょうどよいと思う。[40歳代 男性]
 - ・男女の人権が平等に考えられることはとても大切ですが、そのために女性の枠をつくったりするのはおかしいと思います。男性の役割、女性の役割もあると思うので、相談し、協力してやっていけるとよいと思います。私たちはそういう知識を成人になって見聞きしているのであまり嫌な思いをしたことはありません。幸せな時代になってきていると思います。[40歳代 女性]
 - ・男女の人権が等しく尊重とありますが、特に男女の区別を意識的に感じているから差別ができる。男だから、女だからではなく、人として対等な関係ができればよい。しかし、女性には家庭、子育てという壁がある場合、対等な協力関係という面ではどうでしょうか。[40歳代 女性]

- ・私の世代はまだ男尊女卑なところが残っている。今の若い人達はそういうのがあまりなく、どちらかというと女性の方が強いのではないのでしょうか（草食男子とか言われている）。どうしても女性は出産・育児などで仕事を離れなければならない時期があるので、男性に収入面などでかなわず、格差ができてしまうのは仕方がないのではないかと思います。[40歳代 女性]
- ・女性には女性のみにも与えられた子どもを産む生殖機能があります。男性はホルモンの観点から、女性より筋骨系が発達しています。人権は等しく尊重されるべきですが、対等な協力関係を築こうと考えるのにはかえってムリがあると思います。お互いが相手の特徴を理解し、尊重しながら協力した方が良いと考えます。男性、女性はどちらも違う良さがあり、何でも平等と考えるのはおかしいと思います。[40歳代 女性]
- ・「世界の国々がせめて10年間その運営を女性たちに任せたらどうだろう」、十数年前の新聞に載っていた意見で強く印象に残っています。男とか女とかでなく、一人の人間として各々の良さを認め合い生かしていける社会になってほしいと思います。[40歳代 女性]
- ・職業や役職は、性別ではなく能力や適性で選ばれるべきだと考えます。全ての職業人が仕事に対して責任を持つように、家族に対して責任を持つことができる環境作りや意識改革が必要と考えます。[40歳代 女性]
- ・男女平等とか、対等とかを意識することのない社会になればいいと思う。男女それぞれの特性が消されることのない社会がいいと思います。[40歳代 女性]
- ・例えば重い荷物を運ぶ仕事が女性に向かないように、男女においては各々に見合った役割があると思う。ひと口に男女平等といってもそれは同じ天秤では量れない。[40歳代 女性]
- ・男性と女性の人権は平等だと思いますが、役割が違うと思いますので、女性ならではの分野で活躍して頂きたいと思います。[40歳代 女性]
- ・「男女共同参画社会」は言葉としては美しいですが、実際に行うのはかなり難しいのではないかと考えます。男女の性差をどう考えるか、母性をどう位置付けていくのか。人権は等しく尊重されるべきですが、男・女の役割に差があるのが当然で、「対等」という言葉をどう解釈するのか、どう周知させるのか、興味があるところです。[40歳代 女性]
- ・男女の立場は対等であるべきだが、役割分担は違って良いと思う。誰もが同じことをする必要はないが、やりたい人ができる社会であるべきだと思う。[40歳代 女性]
- ・基本的に男女が平等であるのは良いと思いますが、男性が出産できないように、男性には男性、女性には女性の「良さ」があり、特徴があるので、何でも平等であれば男女が対等であるとは思いません。女性に選挙権すらなかった時代は困りますし。男女の違いでチャンスがないということがなければ良いのではないのでしょうか。[40歳代 女性]
- ・女性が軽視されている反面、甘えや挑発もあると思う。[50歳代 男性]
- ・レディーファーストとは何かよく分かりません。男女平等でいいのでは。[50歳代 男性]
- ・ただ全て同じ事を同じだけするというのではなく、男性と女性は身体的・精神的には異なる事があるので、それぞれの特徴を生かして対等とするのが良いのではないのでしょうか。[50歳代 男性]
- ・男だから女だからよして、男らしく、女らしくを本音で出せればと思います。[50歳代 男性]
- ・社会的には男女の地位は平等です。よって能力や意欲があれば女性も職種を問わず進出すべきです。但し男女に身体的差異（出産など）が存在し、この差異はうめることができません。現実的には今までこの差異によって男女は上手に社会的分業を行ってきたのではないのでしょうか。男女の差を認識したうえで互いに社会的に協力し合うことが大切だと思います。[50歳代 男性]
- ・（女性の職業や役職への）進出について否定はすることではありませんが、言葉が先行して形や数字で追い求めることではうまくいかないと思います。もっと理解をして進めていくことが大切ではないのでしょうか。[50歳代 男性]
- ・基本的には性差のあることを正しく認識することが公平なことと考える。したがって、すべての部面において平等である必要はないと思う。差別のあることは、まさに公平なことに通ずることと思う。公平な差別を正々堂々と唱えることは社会正義にかなうことである。恐れず勇気を持って施策を策定し、実施してほしい。[50歳代 男性]
- ・現在、男女とも結婚自体に必要性を感じていない方々、特に女性は昔からの結婚のあり方がかなり変化している。男女平等の意味も変化しているように感じます。よって良くも悪くも女性が男性と共に暮らすことに必要性を感じていないように思います。悪い意味で自立しているように感じます。男女ともに真の意味の自立した結婚のあり方がただの理想になっているように思います。よって現在でも平等は見受けられない。[50歳代 男性]
- ・職種を問わず男女が同じように働けるのが理想だと思いますが、社会のシステムが必ずしもそうならないと思います。[50歳代 男性]

- ・男女共同参画社会の推進のための女性比率を30%とか、女性登用の実績を上げるため逆差別を感じることもある。[50歳代 男性]
- ・人間性に優れた人であれば男性でも女性でもよい。男女より人間としてどうかということの結果であり、数ではない。[50歳代 男性]
- ・男の人の認識が変わらなければ同じである。家庭生活は誰かが子どもの事、親の事を見る事ができない限り、男の人のように働く事は無理。そんな事は分かり切っている事だ。男女共同参画社会なんていうが、職業や役職なんて(女性が)つけるはずがない。それをどうしたらよいかは分かり切っている事だ。自分に代わる人がいるかどうか、お金があるかどうか、そういう人はほんのわずかの人にすぎない。多くの人の家庭生活は、妻は家の事をし、子どもを育て、親の面倒を見る事になる。夫はそのために働く。それしか方法がないじゃないかと思う。[50歳代 女性]
- ・やはり親の育て方が重要なのではないのでしょうか。[50歳代 女性]
- ・最近様々職場で優秀な女性が活躍しているのを見たり、知って頼もしく思いますが、女性の上司の下で働くことを不満に思う男性もいるようです。性別でなく能力や人間としての資質で見て協力し合う社会であってほしいと思います。そして専業主婦を社会の一員として認めてほしいと思います。[50歳代 女性]
- ・女性が社会に出ていく事は良い事ですが、暖かく優しい母親のイメージも大切にして、男女のそれぞれの適性を生かしてお互いに助け合いながら(夫婦のように)日々の生活を営んでいければと思います。現状だと男性の方々の方がはるかに役職に就いていると思いますので、意見の均等化は難しいと思います。[50歳代 女性]
- ・男女を問わず、自分の意見や考え方などがわかる世の中であればいいです。男であれ、女であれ、幸せになることは同じだからです。でも、十人十色で考え方はみな違うので、難しいでしょうね。まずは学校から教育を考え直してください。生きていくために必要なことを教えてください。現実問題として、私たち夫婦はこれから生きていくことがたいへんです。金銭的にも、肉体的にもです。[50歳代 女性]
- ・全てが男女共同とするのは難しいと考えます。男性の利点、女性の利点をうまく活用して適した場をそれぞれに与える機会をつくるのが大切かと思いません。[50歳代 女性]
- ・男女ともに役割があり、女性がサポートするのは母性として良いことだと思うが、男性が「威張る」ことは違うと思うので、どちらも優しく労わりあえたい。[50歳代 女性]
- ・いいのでは。基本的に「男が」「女が」という考え方もどうなのでしょう。[50歳代 女性]
- ・年配の方は今までの生活の中で受け継がれ、また教育を受けてきた過程があると思います。どうしても男女の差を無意識に行うことはあきらめざるをえません。女性である私にとってはとても気になることが多くあります。若い方の教育は、男女差がなく、逆に女性が有利すぎることもあります。バランスをとることは難しいものですね。しかし、話し合いの場や、男女ともに苦情を言える場は大切です。意識改革が必要です。[50歳代 女性]
- ・男女平等と言っても実際の所は難しいと思う。[50歳代 女性]
- ・他県から入った者ですが、ここはさすが「かかあ天下」の地ですね。女性がすごくパワフル過ぎますので、男性の皆さんは心も美しい女性に作り上げるためにも男らしい男性になってください。男性が弱いと女性が強くなってはいけません。美しい心の女性は強い男性があつてのこと。ワーストワンは恥ずかしい。[50歳代 女性]
- ・設問「今後女性が増える方がよいと思う職業や役職」について、女性が増えてほしいと単純に思いますが、現状は男性が多く、半々になるのがバランスのとれた社会とは思いません。個々に適した人がなってくれたらそれがベストだと思います。[50歳代 女性]
- ・社会全体において「平等」という言葉の方が先行していると思います。なぜ平等が必要なのか。昔の日本人の考え方の問題点や平等になったときの男女それぞれの責任の重さの覚悟など、大切な第一歩をしっかり教育で教えていかなければ「都合の良い、悪い時だけ」の平等になってしまうような気がします。[50歳代 女性]
- ・結婚、妊娠、出産と女性の役割の多さは男性とは比較できないことが多いです。対等というのは難しく、基本は家庭の中で夫婦が思いやりを持ち、ルールをつくり、共同参画社会をつくり、それを広げて社会に根付かせることが近道かと思いません。[50歳代 女性]
- ・男女平等の社会であってほしいとは思いますが、仕事をしていてやはり女の役割、男の役割はいつになっても変わるものではないと思います。男女の特質は生まれながらに異なりますので、お互い相手のよさを認めながら尊重して、役割を担っていけるような社会がよいと考えます。必ずしも女性が上司になって、よい方向に進んでいるとは限りません。[50歳代 女性]
- ・男だ女だと言い過ぎの感じがします。男も女も思いやりのある人がたくさんいるといい。[50歳代 女性]

- ・社会を築く人と人との関わりの中で生きていくことを見極めていけば、自ずと人選はされていくのだろうと思うし、相手を思いやる気持ちにたどり着きそうだ。[50歳代 女性]
- ・「人権が等しく尊重される」ということに対しては確立されているのではないかと思う。基本的に男性と女性とは身体の構造からして違うのでそれぞれの役割も当然違ってくるものと思う。それぞれの役割をお互い尊重しあって、協力することで初めて対等(平等)となれるのではないかと思う。男女が互いに同じことをし、同じ扱いを受けることが等しいこととは思わない。男女の役割を果たしつつ、子育てをより良いものにしたい。女性が強く、男性が弱くなり、子どもは迷うことが多いと思う。[50歳代 女性]
- ・日本においてこの言葉の意味通りの社会が実現されることはほとんどあり得ない気がします。社会成立のしくみを根底から覆すような法律でもできない以上無理なのは。そういった法律制度がなされても個々の(例えば私のように)人々の人生には何ら影響を及ぼすことはないと思います。平等、対等という意識を浸透させること自体不可能なのは。[50歳代 女性]
- ・職場において、女性が女を隠れ蓑にして、男性と対等の仕事をしていない。にもかかわらず賃金(給料)は同じであり、おかしい(特に市役所、県庁等)。差がつくのは当然だ。女性にもっと仕事に取り組む心がまえ等を変えてほしい。[60歳代 男性]
- ・男女平等がこのことに含まれるかどうか分かりませんが、昔は「差があって平等」ということを教えられたと思います。男性が仕事で女性が家事、もちろん共働きのケースは違うとは思いますが、お互いが相手を思いやる気持ちの上での行動がないとうまくいかないと思います。[60歳代 男性]
- ・差別のない社会になっていく方になっているが、いまひとつの所もあります。でも政界や学校、会社も女性の進出が増えてきているので、女性上位も悪くないが人望の選択も必要だと思う。[60歳代 男性]
- ・すでに女性の社会参画はなされていると思う。職業や役職のバランスは偏っていると思われる。[60歳代 男性]
- ・男女にはそれぞれ精神的・肉体的な特性があり、それをベースに世の中は構成されているものであり、それを踏まえて「男らしさ・女らしさ」という言葉があるのではないかと思います。最近のニュースを見ても、男性が女性を殺害した事件は多く報じられています。女性が男性を殺害した事件は遠い昔の「阿部サダ」事件とほんの数例しかありません。ニーチェの言葉に「女と子どもは似ているところがある」という言葉がありますが、この言葉は「子どもは無邪気で、女性にも似たところがある」ということです。「子どもも女性も神経は男性よりも太いので」
- 男性には想像もつかない行動に出ることがあります。そんな子どもを守っていく存在として男性は歴史的に認められてきたのですが、「男女雇用機会均等」「ジェンダーフリー」という言葉が言われはじめ、世の中が変わってきたのだと思います。世の中全てを男女共同参画にという考え方には無理があります。女性には絶対男性にできない「妊娠出産」という大きな問題があり、この問題を解決しないとすべて男女共同参画社会にすることはできないのです。以上のことから、男性は強さを裏打ちして女性を愛おしく扱い、女性はこれを優しく受け止め、お互いが相手を理解しあえば無理のない男女共同参画社会は自然とできるのではないかと考えます。[60歳代 男性]
- ・男女平等は難しいと思う。今の世の中、男が女みたいで、女が男みたいで、それが同等なのか。男は男として、女は女として、それで同等になることが非常に良いと思う。[60歳代 男性]
- ・男女とも自覚、能力、適性、個性をわきまえた行動が望ましい。[60歳代 男性]
- ・バランスのとれた社会といっているが、学校の給食代の不払いなど多く、大人の男女共同参加社会とは言えない。この世の中を見ますと自由勝手な事が多く、良い時代とはいえないため、このようなことから男女共同参画社会の中で議会等を通して強く直して頂き、不平不満の無い社会にして頂きたい。[60歳代 男性]
- ・人権の尊重や対等な協力関係を「なんでも男と女は同じでなければならない」と勘違いをしていないか。男でなければできない事、女でなければ思いつかない事等、役割があるはずですが。昔の家族制度の方が良い面が多いと思うのは年のせいでしょうか。[60歳代 男性]
- ・男女同権の社会において、女性であっても実力の世の中です。社会のどの部門においても実力および徳のある人でしたら上位に就いていただきたい。しかし、社会において、男女平等を盾に「社会・世の中」に対して女性だから等の甘えを表現する女性が多くいるのも現実で、このような点から女性は蔑まれるところが生じてしまうのではないかと思います。男も女も同じ質と量をこなすべきだ。[60歳代 男性]
- ・男性の良さと役割、女性の良さと役割を認識した上での男性・女性の違いの尊重が大切です。[60歳代 男性]
- ・男女とも能力、資質、意欲等の観点で参画への判断をされる社会的風潮を作り上げてもらいたい。[60歳代 男性]
- ・やりたいことに興味を持ち、お互いにいろいろな考え方を話し合える場があればと思う。[60歳代 男性]
- ・男女の人権は等しく尊重されても、結婚する人が少なく子どもがいなくなることが心配だ。男女平等を

前面に出しても結婚、子どもが少ないと以後の社会が成り立たなくなる。経済が発展しても子どものいない社会なんて未来はない。男女共同参画社会も良いが、農業も工業も商業もバランスのとれた社会をつくることだ。[60歳代 男性]

- 男性と女性ではまず体格差があること、考え方が異なること、生理的にも不利だ。すなわち女性が行動をしたくても、行動できない社会情勢が存在しているのが現状だ。こうした不利益を正す計画を立案し成功すれば男女共同参画はうまくいくでしょう。[60歳代 男性]
- 女性は女性らしく、つつましくと考えています。[60歳代 男性]
- 現状で良いと思います。[60歳代 女性]
- 私の身近なところでは、男女の人権は尊重されていると思います。町内の役員や子ども達の中でも今は少し女子の方が上位かなと感じます。[60歳代 女性]
- 男女に関係なく適材適所で参画できる社会が望ましいと思うので、「女性がもっと増える方がよい職業や役職」という考え方については疑問が残る。[60歳代 女性]
- 人が生きる究極の目的は、男女が出会い、結婚し、子どもを育て、その子どもを次世代に残す事です。夫婦がよい環境で子どもを育てられるような社会をつくるのが大事です。女性が無理に共同参画しなくとも、子育て中は大切に子どもを育て、せめて10歳くらいまでは子育てに専念できるような社会が望ましいと思います。その役割分担が男女の対等な協力関係と言う事になると思います。[60歳代 女性]
- 女性の職業・役職が大変増加している事を感じています。喜ばしい事と思う反面、家庭生活の中で子どものために母親が必要な時期がある事を忘れては困る。いつも子どもと向き合って育ててほしい。愛情に満たされて育った子どもは健全な社会生活を送る事ができると思う。[60歳代 女性]
- 各界において男女ウーンヌンより人そのものが大切と考えています。バランスを取らない限り、マイナス面が出ます。女性が時間を家事に取られないよう、まず家庭内から変わっていくことが大事です。両性の良い面を出してこそ、成熟した社会が作れるものと考えています。[60歳代 女性]
- 同年代でも社会参加している方と家庭人とは考え方の違いを感じます。特に男性の理解を得るのが難しいように思います。[60歳代 女性]
- 成年男子の気骨に欠けるやる気の無さが気にかかる。若者が夢を持って未来を拓いていける社会を望む。男女を問わず、元気に、そして思いやる心を失わずに前向きに生きていける世の中にしなければならぬと思う。展望のない閉塞感漂う現実を作ってしまう

った大人の責任を感じる。老若男女、生きやすい社会を。[60歳代 女性]

- 若い時には男女は絶対に平等であるべきと思っていましたが、年齢と共に男女の人権が等しくということとはとても難しいと思うようになりました。権利には責任も伴うからです。性別の特徴の違いも考えると難しいです。[60歳代 女性]
- 今は女性がずいぶん優遇されていると感じております。男性の中には(頭の中で)見下しているのかなと思う方も見受けられますけど、社会的に認識してきていると思います。[60歳代 女性]
- 基本的な体のつくりが違うように男性は男性の分野、女性は女性の分野の中でお互い人間としての心作りを目標として生きて行ける社会になればたと願っております。[60歳代 女性]
- 男女平等の人権の尊重は必要だが、男性・女性それぞれ特徴(体質や思考)を認識しカバーし合っていくことも大事。見識のある人は男女問わずいると思うので、社会参加できる環境があれば良いと思います。[60歳代 女性]
- 男女平等、男女雇用機会均等法など、長い年月をかけて随分改良されてきたと思います。でも今の若い方々はそれが当たり前もしくはその事をはきちがえて裁判等に持って行くような事も多々見聞きます。やはり男と女は体の構造から物の考え方も全く違うのですから、お互いを近づける物の考え方はよろしいが同等にならないのが人間だと思います。[60歳代 女性]
- 何でもかんでも平等というのではなく男性は男性としての立場、女性は女性としての立場の上での平等が望ましい。[60歳代 女性]
- やっぱ昔のようにもっと男子が元気にいろいろな分野で活躍してもらいたい。女子も仕事をするのは良いことだが、それが生きがいみたいにならず、結婚もしてほしい。私の周りにも結婚しない方が結構いるので将来の事も考えてほしいです。草食肉食男子とどちらも頑張ってください。[60歳代 女性]
- 男女の差別は良くないが、区別は必要だと思います。それぞれの適性に合わせたやり方が良いと思います。そしてまず親の意識と自覚により子どもを教育するところから始まるのではないのでしょうか。家庭生活、社会生活において基本が大切だと思います。[60歳代 女性]
- 男性、女性を越えた一人の人間としての成長、考え方に早く移行してほしいと思います。[60歳代 女性]
- 男女とも一方づいた教育ではなく、180度の教え、特に人間としての関わりを、心を優しく、自分だけでなく他の人にも優しく、なおかつ芯の通った人になる様な教育が今必要。でも、張り合う精神を持ち

合わせるということも。自分自身を良く見て生きていくことです。[60歳代 女性]

- 70～80パーセント位は男女平等でもよいと思うが、残りは、男は男らしく、女は女らしく、特に家庭においてお互いを尊重しつつ、男性の方がふさわしい役割、女性の方がふさわしい役割を果たすべきだと思う。世の中すべて男女平等はあまりよくない。[60歳代 女性]
- 職業や役職については、知識や能力があり、一般常識があれば男女問わず職務に就くべきであると考えます。[70歳以上 男性]
- 男女共同参画の精神は理想であるが、女性の立場・性格からして、わがままな分はどこでも同じと思う。夫が定年退職して家にいる時間が長くなると、邪魔にされたり、最悪の場合熟年離婚のケースも少なくない。まして夫より妻の方の年収が多くなるとさらにその度合いは増すばかり。男女共同参画はすべてに当てはまらないと思う。家庭内のバランスが大事では。[70歳以上 男性]
- 基本的には「思いやりの心」だと思います。[70歳以上 男性]
- どの職業や役職においても女性の進出はよいことだと思うが、要はその中身の問題である。公僕たる者、常に公平性を持ち、格差社会の是正を持つ者ならば女性でも男性でも多に越したことはない。[70歳以上 男性]
- 人間は男女の区別があるのはそれぞれの役割が与えられているからだだと思います。科学の進歩した現代でも男性には出産という任を負うことはできません。やはりそれぞれに与えられた役割は神の贈り物であり大切にしなければなりません。どこかの国会議員が女性は産む機械であると言ったことがあります。私も今のように出産3～4カ月で他人任せの育児ではそんな気がします。男女共同参画社会を充実したものにしていくには、安心して育児と社会参画のできる方法の確立がまず第一歩と考えます。[70歳以上 男性]
- 社会に出れば対等な協力関係のバランスを上手にとれる人でも家に入るとそれが崩れてしまう事が多い。社会の基本は家庭なので、夫婦間、親子間（男児、女児の差別なく）のバランスを保つことの大切さを学んでほしいと思います。互いに相手を尊重しながら自由に意思を通わせる関係は、皆（全ての人）の協力が不可欠なので、さまざまな集まりでそうしたテーマを取り上げるのもよいですね。[70歳以上 女性]
- 能力、実行力、人を思いやる心があれば、性別に関わらずどのような職業、職位についてもよいと思います。[70歳以上 女性]
- 男でも女でも適材適所や、やる気のある人は社会に出て活躍してほしい。[70歳以上 女性]
- 町内の役員がいつも長すぎますね。男性、女性、長いとよいことにならないと思います。[70歳以上 女性]
- 今思うのは、後期高齢者の立場での若い方々への考えとなりますが、健康で、教養を身につけ、あらゆる面に正しい(好まれる)判断ができる人、そして行動力のある方に前面に出ただけだったらいいと思う。そうすれば女だからとか男だからとかいう考えもなくなるだろうと思う。[70歳以上 女性]
- 権利や責任等は対等に与えられるものと思うが、子どもの育児時代に女性が職場に出て育児は二の次になる事はふさわしくないと思う。お腹に赤ちゃんを宿すのもおっぱいが出るのも女性なので。男女平等という事と女性の果たすべきこと、男性に向いている仕事を果たすこと、これを混同してはいけないと思う。二度とない幼児期を他人に預けて仕事する(勤務)ことは好ましくないと思う。[70歳以上 女性]
- 人それぞれ男女を問わずできる人が参加して、より良い社会になるように努力していただければよいと思います。[70歳以上 女性]
- 行き過ぎないこと。男女平等であるが、質や役割には差異がある。男女一体となって家庭も職場社会もうまくいく。個も全体もよい関係性の中で成立することを理想としたい。社会的能力があって、家庭を持たず、女性の権利を主張するリーダーは危険で片手落ちだと思う。[年代不明 男性]
- 男女共同参画社会で対等な関係もことによっては良いことだと思いますが、男性でなければできない事、女性でなければできない事があると思います。男女の資質(個性)があるのですから、子どもにとっても心が失われた世の中にならないように。できれば核家族でない方がよいと思います。[年代・性別不明]
- 何でも男女平等にすればいいということではなく、男性・女性それぞれの適性を踏まえたうえで、役割分担していった方が無理のない分をわきまえた大人の社会が築けると思います。母親がもっと子育てに目を向け、自分の子どもと真剣に向き合える余裕のある社会であってほしいと願います。[年代・性別不明]
- 一般的には女性は甘いと思う事が多いと思う。[20歳代 男性]
- 女性の立場として、過度な女性の保護には反対です。母子家庭への支援などは現状過剰であり、そのためにかえって逆差別や母子家庭差別が助長されていると思います。[20歳代 女性]
- 能力的に優れた女性は専門職で活躍し、一般の女性は結婚して子どもをつくり、家を守ればよい。行き過ぎた男女共同参画社会の推進はかえって社会を歪

める。それでも推進するのであれば、男性が堂々と主夫をできる社会通念の形成に注力すべき。[30 歳代 男性]

- 男女が平等であるならば、女性優遇の制度が存在することはおかしいと感じる。日本の女性の管理職率が低い理由は、責任を負う立場につきたくないという意識があると思われる。能力ではなく性別で管理職に登用することは「差別」であり、安易な女性の優遇的扱いをする昨今の男女共同参画会議には疑問を感じる。[30 歳代 男性]
- 職探しの時、男女平等などの法でかえってややこしくなった。求人にも男女区別がなくなり二度手間。[30 歳代 男性]
- 「女性専門」や「女性限定」など女性をターゲットにするものが多い気がします(レストランなど)。電車も女性だけでなく男性専門の車両を作った方がいいのでは。男性の方が大変なのだから。食事にしてもニュース番組の特集などで「女性限定」というフレーズを見るたびにいつも疑問を感じてしまいます。同じものを食べるのに何で性別が区別されるのだろうと。せめて「日時限定」にした方がと。変なところで女性優遇するなと感じます。[30 歳代 女性]
- 建設業に携わる者として、会社では女性は少なく雑用が多いのは確かだが、客観的に社会では男女平等の名の基に女性の活躍する場はとて多くなっているのは事実。それが平等になってきているにもかかわらず、男女平等を昔同様に掲げ盛りたてているが故に、現在は必要以上に女性が持ち上げられて男性は気弱になっていると思う。まるでチカンやセクハラと騒がれないようにおびえているのと同じだと思う。[40 歳代 男性]
- 女性が優遇されることが多く、逆差別になっているのではないかと。[40 歳代 男性]
- 現状で問題はない。[40 歳代 男性]
- 会社においては女性の労働条件、環境が優遇されている。家庭においても家計の管理は妻が行い、自由に支出している。女性の地位が高くなり、男性は厳しい状況になっている。職場では何でも女性個人のとらえ方でセクシャルハラスメント扱いされてしまうのではないかと、男性が非常に気をつけている。女性の方が自由に言動を行っている。[40 歳代 男性]
- 男女が平等に仕事をするというのは、現在の日本ではとても無理だと思います。能力的に平等でも、出世、賃金等、平等には程遠い状況です。確かに男性は仕事が生活の全てという現在の日本の状況からも仕方がないことかと思えます。だったらもっと仕事に力を入れている男性が増えることを望みます。もっと男性に頑張ってもらいたいです。[40 歳代 女性]
- 女性はわがままな面がある。男女同権ならば、女性も残業すべきであり、営業など外回りもしてしかる

べきである。男女同等とは、男と同じ仕事をすべきであり、きれいごとではない。女に力仕事ができますか。[50 歳代 男性]

- 女性には申し訳ないが、中間管理職止まりが望ましい。なぜならば、基本的に子育てや結婚で少子化を防ぐこと。最近では社会が女性ばかり優遇しているように思える。[50 歳代 男性]
- 男女対等と考えるのがそもそもおかしいと思います。権利等を主張するには、それなりの器が必要かと思うし、もう一度分をわきまえてほしいと思う。何でもトップに立つということはそれなりの力が必要で、責任もあり、いい加減な無責任な事はできない。結婚してから 30 数年主婦をしてきた私は、社会に参加することがなかったですが、男女共同参画社会なんてありえないと感じております。ただ、税金等の用途には疑問を感じます(市ではどうにもなりません)。希望とすると、介護も大事ですが、これからの子どもを大切に作る社会に期待するところです。[50 歳代 女性]
- 男性は社会に奉仕し、女性は家庭を守るという考え方です。[50 歳代 女性]
- 女性は仕事をする時、プロ意識を持って男性と同じレベルで仕事してほしいです。甘え過ぎていると思います。[50 歳代 女性]
- 女性は子育てをもっとやってほしい。社会進出する必要はないと思う。男性はもっとしっかりしてほしい。[50 歳代 女性]
- 女性は男女平等をうたうなら男性と同じプロ意識を持って働くべきだ。[60 歳代 男性]
- 私の考えは回答になるか。私の考えは昭和 40 年代の時代の方が良いと思います。私は世の中が甘過ぎていると思っています。[60 歳代 男性]
- 男女共同参画という言葉から受ける感じとして、女性がどんどん社会に出ていく、女性が強くなる、結婚しない女性が増える、少子化、という流れができつつあるように思う。さらにそれが男性にとっては、別に結婚しなくても困らない、気楽でいい、みたいなことになる。現実に我が家の息子たちは一人も結婚していない(38 歳、37 歳、33 歳)。女性と男性とでは体のつくりが異なるし、女性には子どもを産み育てる大事な役割があるのに。[60 歳代 女性]
- 男女共同参画社会は大変良いと思いますが、最近の女性は優しさが欠けてきているように思える。そのような観点から男性は社会で働き、女性は家庭を守る風土を作り上げる社会になってほしい。男女の賃金の格差はあってもよいと思う。家族手当を充実し女性による温かい家庭を望む。学校給食は廃止し母親の温かい弁当を持たせたい。給食は戦後のもの。[70 歳以上 男性]

- ・女性は口うるさい。人の事つまらない話題が好きだ。そのような女性が多すぎる。地域に男女共同参画社会などおそろしいことだ。[70歳以上 女性]
- ・女性が役職について長期になるとマンネリ化する。一期3年くらいの期間にするとよいと思います。男女共同といっても、傍から見て男の人とはやはり違います。[70歳以上 女性]

【家庭と仕事の両立について】

- ・どのような職場においても、産休、育児休暇を取れる環境、雰囲気づくりを積極的に作るようにしてほしい。子育てをする上で、安心できる環境をもっと増やしてほしい。[20歳代 男性]
- ・家庭や子どもがいる主婦が、子どもや学校行事のために休むことが仕方ないことかなと思いつつ、残業もしてもらいたい気持ちもある。その点、総合職の女性は転勤や残業もして、男女平等の社会である。[20歳代 男性]
- ・もっと女性が働きやすい社会づくりをお願いしたい。出産等で退職（パート）しないといけないので、パートにも育児休暇や産休がほしい。また就活して小さな子どもがいる理由で落とされるのは不愉快。働かないと生活できなくなるくらい税金を払っているのが一番の理由。自動車が生活には必需品なのに、税金、車検にお金がかかりすぎ。自動車は贅沢な物ですか。生活に必要な物ですよ。[20歳代 女性]
- ・私の勤めている会社は、最近男性社員に対して育児休業を利用できる社則ができましたが、現実的には利用しにくいようです。「利用できる」ではなく「利用しなければならない」にできたらと思います。また、育児休業を終えた女性社員が異動させられ働きにくい環境になってしまったと耳にしました。何か改善策があればよろしく願いいたします。[20歳代 女性]
- ・現在の職場では育児休暇が3カ月しかとれないため、もっと働きやすい環境になるとよいと思います。よろしく願います。[20歳代 女性]
- ・子連れの女性が働くのにもっと理解のある会社が増えてほしい。託児所付の会社が増えたらいいと思う。[20歳代 女性]
- ・子育てしているから（子どもがいる）といって働くところがなかったりする。女性も子育てしながら働きたい。[20歳代 女性]
- ・女性が結婚・出産しても働きやすい雰囲気・システムの地域になるといいなと思います。ずっと働きたいので。仕事内容にもよるとはいますが。出産後も正社員で働けるようにしてほしい。[20歳代 女性]
- ・女性が正社員になれる機会が少なく、職も限られる上、給料も安く昇給も少ない。働いていける（定年まで）環境ではない。男性が主夫になれる環境も整っていないと思う。優秀な女性も平等に評価されるべき。派遣社員として上手く利用され正社員になれる機会を与えられない（工場は特に）。[20歳代 女性]
- ・母子家庭だけでなく、父子家庭にももっと優しくしてあげてください。[20歳代 女性]
- ・結婚し、転勤の多い男性と一緒にになるとどうしても女性が就職時にそのことを言われ、断られることが多い。いくら対等といっても、そのようなことが行われてしまうと女性は職がなくなってしまう。どのようにしたらよいかわからない女性がいるのを忘れないでほしい。[20歳代 女性]
- ・産休がないので、子どもができれば退職せざるを得ない。子どもがまだ小さいうちのパートは「直ぐに仕事を休むから」という理由で嫌がられる。これでは女性が男性と平等に働くことは難しい。でも、これが現状です。[20歳代 女性]
- ・家庭での育児や家事は、その人（男性）の協力しようとする気持ちがない限り平等にはならないと思うので難しいですね。仕事をしながら家庭を持っている女性は、とても大変な人達が多いと思います。現に私も自分の時間が1分1秒もありません。それでも仕事をしなければならないこの現状がとても大変で、ストレスがたたくさん溜まります。[20歳代 女性]
- ・私は現在女子大に通っているのですが、学校周辺に不審者が多く出没します。不審者にとってターゲットは女性なのでそれを考えると女性は不利だなと思います。パトロールや街灯を増やすなどして女性が安全に生活できる社会を作って頂きたいです。それから女性が安心して子どもを産んで育てられるような環境、女性が仕事と子育てを両立できるような環境があったらいいなと思います。[20歳代 女性]
- ・仕事がしたい女性は続けられるようにすればいいが、家庭に入って子どもを産んだり、育てたりしたい人（女性）が社会保障で不安になってはいけません。家族として収入があり、税を納めているのであれば不安のない社会にしてほしい。[30歳代 男性]
- ・仕事の面では表面上男女の差はなくなってきていると思う。昇進を除いて。ただ、育児や介護に直面した時に男性がそのために休みをとることがまだ社会通念上認められていない。結局仕事をしているか否かに関わらず、生活上の問題は女性に対応するようになってしまっていると思う。[30歳代 男性]
- ・世の中には基本的に男性社会になってしまっており、雇用機会均等だの、家事の分担といっても、結局は女性にかかってくる負担の方が大きいと思う。「男女平等」とか「女性が」とか、そう言われる方が逆に差別されているような気分になってしまうこともある。「男だから」「女だから」と括ってしまうのでは

なく、皆でお互いのできる事を助け合えばよいと思う。[30歳代 女性]

- ・男性も女性の家事をもっと積極的に行うべき。そうすれば女性も外で仕事をもっとこなせると思う。[30歳代 女性]
- ・現在2人の子育て真っ最中。核家族ですが一人で子どもを見ている感じです(夫は仕事が忙しい)。上の子は幼稚園です。たまに息抜きしたいとき、子どもを安心して預けられる環境を充実させてほしいです。私も35歳までにはもう一度社会に出たいです。その時下の子は幼稚園です。働きたいと思っていてもできない主婦は多いと思います。もっと働きながら子育てしやすい市にしてください。[30歳代 女性]
- ・地方公務員(医療職)を続けたかったが、育児との両立が困難となり、退職した経緯がある。託児所を施設内に設置していただくと私のように仕事をあきらめる女性の数が減少すると思う。[30歳代 女性]
- ・女性は出産、育児と夫の転勤などで家庭を優先させなければならない時がある。やむを得ず一度退職したものの、幼児がいると正社員や派遣社員などでの再就職が困難で、一度辞めるとパートしか道がない。子どもが小さい母親も社会復帰するチャンスがほしい。企業側の制度と育児のサポートの両面から支援がほしい。[30歳代 女性]
- ・男女が社会生活や家庭生活において平等であることがすばらしい。仕事においては、男女ともに能力に応じて参加するのが望ましい。不必要な育児休暇はかえって不平等であると考えます。[30歳代 女性]
- ・群馬にある企業には産休や育児休業制度がしっかりし、その上休みを取りやすい会社はごく一部にすぎない。実際は、女性は出産を機に辞める人がほとんどである。行政の方で制度をしっかり運用できるよう企業に働きかける努力をしてほしい。パートぐらいでも保育園に預けられるようになれば、女性の社会進出はもっと進むはず。[30歳代 女性]
- ・地方の中小企業はまだまだ育児休暇や産休が取りにくいと聞きます。50~60歳代くらいの経営者だと昔の考え方をしている人が多いと思います。今は男女雇用均等法などあることを行政からもっと指導してもらえたらと思います。私の勤める会社は産休(産前・産後8週間)、育休(最長3年間)取得可能ですし、最長12年(4パターン)育児勤務(短時間で雇用形態はそのまま時間をパターンによって基本給の60%から90%)などもあり、とても恵まれています。他の企業、地方の中小企業も実現は難しいかもしれませんが、少し柔軟に考えてもらえたらと思います。私は3児おり、あと3年育児勤務が可能で、とても助かる制度です。[30歳代 女性]
- ・核家族が進んでいるので、男性も育児に参加できるよう職場の環境を整えて頂きたい。[30歳代 女性]
- ・女性の職場のため男女差別の様な事は感じないが、以前からいる職員は育児休業に理解がなく、規定では1年取れるが早めに出てくるように言われ長くても8~10ヶ月、短い人は3ヶ月で復帰を強要され、子どもが小さいうちに仕事復帰しているのが現状です。事業主は何も言ってくれません。せめて1歳になるまでは家でゆっくり見たいので、法律で決めてもらいたい。[30歳代 女性]
- ・パート、アルバイトでも産休、育休を取りやすい環境を整えてほしい。社内規定では取れると書いてあっても実際は取れなかったり、取れたとしても復帰しにくい環境だったりする。[30歳代 女性]
- ・幼稚園に子どもが通園しているうちはなかなか時間が合う職がないので、もっと時間が合う(特に午前中だけの)仕事が増えないと働きたくても働けません。仕事があれば、子育ての世界から出たいと思います。[30歳代 女性]
- ・女性がもっと増える方がよい職業や役職についての設問は必要ないと思う。女性を差別しているようで不快だ。独身女性の社会進出について差別を感じることは少ないが、既婚女性の場合、産休、育児休業を取得できない限り、社会に出て働くことは難しいと思う。特に子どもが小さければ小さいほど働きにくい。保育園とは別に、病気になった子どもを預けられる施設があると、小さい子どもを持つ女性が思い悩まず働くことができると思う。[30歳代 女性]
- ・女性は出産し、母乳をあげて子どもを育てることができます。それを長期休みをとる迷惑な存在として考えている社会からは、男女対等な社会はなく、少子化になる問題だと思います。妊娠、出産、育児を経験した人が優遇される社会(税金の免除、手当、地位など)になってほしい。[30歳代 女性]
- ・育児のために退職する女性が少なくありません。1人目は育児休業がとれても、2人目はとりにくい。男性の育児休業取得を推奨する制度、子育て世帯に対する柔軟な勤務体制(短時間労働、子どもの行事に参加する日の有休など)を導入するなど、2人目、3人目の子供をもうけても同じ職場で働き続けられるような社会の制度、理解が必要だと思います。[30歳代 女性]
- ・無理だと思います。家庭内での家事、育児、学校行事など男の人はほとんど関与しません。仕事で忙しいからです。男女平等はとても難しいものです。主人は一日のほとんどを会社で過ごすので、子どものこと、家のことに関わりたくても無理なのだと思います。私も仕事をしたり社会に出たりしたいのですができません。結婚して家庭を持つということはこういうことなんだと思います。男女平等、男女均等は独身の人たちにしか無理だと思います。会社に縛

- られる主人と、家庭に縛られる私、これが半々だったらいいのと思う。[30歳代 女性]
- ・出産、育児で女性は仕事を休んだり辞めたりする必要があるが、その後に復帰しやすい環境をつくってほしい。保育園に入りやすいよう定員を増やしたり、病気になったときでも預かってもらえるところなど。[30歳代 女性]
 - ・女性と男性の格差はまだかなりあると思います。家事においては女性はやって当たり前、男性がほんの少し「お手伝い」しただけでほめられる世の中です。出産、育児後の再就職も年齢と子持ちというだけで職歴を全く聞かずに電話口で断る会社は何件もありました。女性が男性と同等に扱われるには社会のサポートと各個人の意識改革が今以上に必要です。[30歳代 女性]
 - ・私は地方公務員で、夫が民間企業に勤務しているがすべて家庭での家事育児は私が行っている。民間企業に勤めている限りは仕事が大変で、夫には強要できない。公務員でも女性がもっと休みやすい環境をつくってほしい。公平な男女機会均等ではなく、育児は女性がする方がよい(母の愛情の重要性)ため、よい意味での男女不差別配属を考えてほしい。女性は女性の役割があると思う。[30歳代 女性]
 - ・有休、産休、育休手当を中小企業にも大企業並みに充実させてほしい。[30歳代 女性]
 - ・子どもが病気になっても預かってくれる保育所を作る。共働きの場合、子どもが病気になったら妻側が休まなければならないのが殆ど。会社に気まづくなったり、働きにくいのが現状。子どものいる働く女性にとって平等や対等なんて言葉はただの「キレイゴト」だと思う。[30歳代 女性]
 - ・人権はともかく対等共同とかをことさら強調すべきではないと思う。家庭や仕事でどちらかに偏りがあるのは差別ではなく人間の根本的なことであり、役割である。互いの理解は必要だが、何でもかんでも同じは間違っている。[40歳代 男性]
 - ・自分の場合は常勤で働いているわけではないので、家庭である程度の役割を果たすのは当たり前のことだと思いますが、共働きの家庭では、家族で分担して助け合いながらやっていくことが大切だと思います。[40歳代 女性]
 - ・男女が平等だと言われて長いですが、結局育児家事は女性への比重が高い。子どもが小学生のうちには専業主婦でいて、中学生になってからパートで働き始めたが、正社員ではなかなか自分に合うところがなかった。10数年のブランクはとても大きいと思う。育児の期間、安心して働けるように保育園、学童保育施設の充実を切にお願いしたい。今の状態ではまだまだ不十分です。[40歳代 女性]
 - ・3年間の産休、中学に上がるまでの育児休業など過度の女性への保護はかえって男性が育児に関わらなくてもよいという環境をつくっているのではないかと。育児中心になれば10~15年、職場でも本腰を入れた仕事にはつけないで、結果、女性の立場が向上することを阻んでいるのではないかと。子孫は国の宝であるが、企業は育児のために給与支払いをしているのではない。就業時間が減ったのならそれに見合った支払いにし、むしろ雇用を増やしてワークシェアリングで皆の収入がそこそこでQOLの高いものにする方がよい。男女関係なく個人の資質と都合に合った生き方ができるとよい。[40歳代 女性]
 - ・女性は家事、育児の間に仕事をするのか、それとも仕事の間家事、育児をするのか。男性は仕事に集中できるので優遇される部分が多くては仕方ないと思う。結婚してからも女性が仕事を続けるのは夫の協力が絶対である。家事や子育てを夫婦で話し合い、女性も仕事を持ち続け、参加してられる、続けられる世の中になってほしい。「女は家、男は外」は昔の話。男女しかいない世の中なのだから、男女が家のこと、社会のことに参加できる地域、社会、日本になってほしい。[40歳代 女性]
 - ・結婚した女性は男性(夫)の扶養でよいという社会的な認識、家事は女性がやるものという社会的な認識を変えるのは容易ではないでしょう。教育の場でなんとかしてほしいと思いますが、現場の教師がジェンダーをはきちがえている話を子どもから聞きます。子どもなりに傷ついているようです。何とかありませんか。[40歳代 女性]
 - ・社会全体がもう少し育児などに協力して、子どもを産んだ後の会社勤めの時の理解などをしてほしいです。子どもが熱を出して欠勤の時など、出社すると嫌味を言われました。子どもを産むと社会での居心地が悪くなります。[40歳代 女性]
 - ・女性が職業を持ち、社会参加することに賛成です。少子化問題が深刻な問題になっている現在、育児をしながら働ける条件や、社会全体が女性の社会進出しやすい環境、助ける組織があればいいと思います。[40歳代 女性]
 - ・子育て支援が足りないから、子育てのために仕事を辞めざるを得ない。男性が育休を取れる状況は程遠いのが現状。増えないでしょう。子どもを産んだら誰が育てるのでしょうか。子育てをしながらできないでしょう。[40歳代 女性]
 - ・現状では男性の育児休暇は取りづらいのが事実です。せめて出産後1ヶ月は休めるのが当たり前の社会になるとよいと思います。[40歳代 女性]
 - ・女性が子育てや育児で職場を離れた後も、必ず元のポジションへ戻れる法律を会社へ義務付ける。[50歳代 男性]

- ・介護や育児が女性だけの仕事であると思われているようでは、女性の社会参加は難しくなる。一人ひとりをもっと相手の立場に立って行動ができたらいと思う。[50歳代 男性]
- ・女性をもっと働きやすい環境の整備が必要（保育所や学童保育など）。優秀な女性はたくさんいるわけだから、自然と女性の存在価値は上がっていくと思います。[50歳代 男性]
- ・さまざまな職業役職において女性をもっと増えてもらいたいと思う反面、結婚し子どもを育て、その時期（子ども20歳まで）子どもへの責任として、子どもが家庭にいる時は母親には家にいられる環境を社会全体で応援してほしい。子どもは社会の宝だと思います。母親の愛情をもっと感じてもらいたい。時間ではないといいながらも今の母親は忙しすぎると思います。[50歳代 女性]
- ・結婚し、子どもが小さいうちは子育てに支障のないようにパート（短時間労働）に出ますが、子どもが大きくなってお金がかかるようになるので常勤で働きたいと思っても、女の方は40歳を過ぎると常勤の募集がないのが実情です。女の人（主婦）が常勤雇用できるような会社などに働きかけていただけるとありがたいです。[50歳代 女性]
- ・女性として男性と平等に働き続け、地位を向上させたくても、現実には「家事、育児、介護は女性が担うもの」という社会の意識が強すぎ、職場でも地域でも常に憤りを覚える毎日です。また、保育園、学童クラブ、障がい児や高齢者介護施設が少なく、定員がいっぱいで利用したくてもできなかつたり、各種サービスがもっともらしく揭示されていても、不十分で使えるサービスが非常に少なかつたりするのが現実です。「男女共同参画」の視点から「女性の働く環境を整える」ことを目的に、前述のような施設を増やすことやサービスの拡大拡充について積極的に市政に働きかけてほしいというのが切実な願いです。[50歳代 女性]
- ・男女が対等になることは良いことだと思いますが、すべて男女同じことを強要されるとやはり女性は男性に体力的にも劣るし、家庭における役割も男性と比べると多いと思うので、そこのところは少し優遇してほしいです。[50歳代 女性]
- ・男性にできて女性には困難な事（力仕事等）、反対に女性にできて男性には困難な事（出産、育児）。そういうことをお互い思いやりながら生活できるとよいと思います。私の理想は、子育ての間（2～3年）は夫にしっかり働いてもらって、自分で赤ちゃんを見る。その後、女性の職場（社会）復帰がすんなりできる環境があるとよいと思います。[50歳代 女性]
- ・結婚・家庭や女性の就労に関する設問について。「わからない」を選択しましたが、これは「人による」としか答えようがないからです。適当な回答がないため「わからない」を選択しました。結婚、出産、仕事は個人のライフ計画に従って自由でよいと考えます。[50歳代 女性]
- ・夫が定年を迎え、時間的な面で家事にも参加してくれるようになり、囑託としてまだ仕事をしています。社会参加や地域社会への参加には時間が必要で、なかなか意見など取り上げられないことが多いようだ。地区の古株が多い場所でもあります。[50歳代 女性]
- ・女性が社会進出をすることは賛成であるが、まず身近な生活（家族）を大切にすることが幸への一歩になると思う。男女共に協力しお互いを理解しそれぞれの立場を尊重する中で女性が社会で活躍し輝く事ができることが理想である。[50歳代 女性]
- ・現在の職場は男女関係なく、それでいて子育て中の女性にはとても思いやりがあり、働きやすい職場ですが、以前勤めていた職場は子どもがいて働く女性に対して思いやりがなく、男女雇用機会均等法を直ぐに持ち出し、午後9時や10時の残業が当たり前で、男性管理職の考えが変わらなければ女性の立場は変わらないと思いました。まだまだ、男女共同参画の社会は遠いと感じています。[50歳代 女性]
- ・女性が働ける環境を多く設ける事が大切。家事は男女平等に。[60歳代 男性]
- ・生活の基盤である家庭での男女共同参画を実現するには、育児や介護においても交代が可能となる社会の受け入れ体制の整備（保育、介護施設等）、雇用及び昇進、報酬に対する正当な評価等の権利取得と共に、社会に任せきりにせず、個々の義務を確実に実行させる仕組みが必要。その為の社会教育を学校時代からきちんとすべき。[60歳代 男性]
- ・女性が育児、介護をしながらも仕事にかかわる社会、会社の態勢づくりが必要です。特にこれからの日本社会では少子高齢化が一層進みます。[60歳代 男性]
- ・育児環境が良ければ女性が社会で活躍できると思う。[60歳代 男性]
- ・男女共同参画社会以前の問題だと思う。例えば仕事をしながら子育ては大変なので、必ず有給休暇を取らせることが大切だと思います。まだまだそれ以前の考え方が十分でないと思います。[60歳代 女性]
- ・現在60歳代の男性は共働きをしても家事は協力しない。家事は女性の仕事だと若い時から思っている。妻が病気になった時のことなど思うと普段から協力すべきだが（本人のため）やらない。セミナー等検討して頂きたい。[60歳代 女性]
- ・女性の能力に応じて管理職や専門職で活躍するための社会というのは男性にとっても住みやすいと思う。家庭を犠牲にした仕事一途の男性の仕事場は、人間性を無視しているし、社会に弊害を与えらると思う。そのような意味で男性の人権を認める社会というのは女性にとっても住みやすいでしょう。社会全体の

バランス（私的と公的＝仕事）を日本人は考え、家庭を大切にする方向に行くべきかと思う。[60歳代 女性]

- ・女性をもっと企業や社会において活躍するには、まだまだ環境が整っていないように思います。子育て、家事などの負担を軽くしなければ男性と同等に仕事をしたり家庭生活も両立させたりとはとても無理です。能力はあっても眠ったままの女性が沢山いるはずで、急には変えられませんが、社会全体でいい知恵を出し少しずつ前に進むしかないと思います。[60歳代 女性]
- ・男女の持ち合わせた特性を生かしながら、職場環境を作っていくことが大事だと思う。出産時の休暇の充実と男性が育児休業等を取ることで、女性の職場復帰の可能性が高まると思います。[60歳代 女性]
- ・男性・女性の体力適性があるので、そのようなことを下地に考慮して共同参画社会になるのが理想だと思う。女性は子どもを産み育てることに絶対的な力を持っていると思う。男性（パートナー）が育児に協力するのは素晴らしいことですが、男性の育児休暇には反対です。それぞれの意見を持つべきで、国が強制するのはどうかしら。[60歳代 女性]
- ・育児について。保育園の充実と保育時間。学童保育が地域にあればよいと思う。国民年金について。平等のために第3号（被保険者）の人も（保険料を）支払うべきと思う。[60歳代 女性]
- ・人間が暮らすのに必要な社会構成は男女の共同参画が必要であり、男女差のある力仕事も限定できる。女性は子育て期間があり、障がい者と一緒に暮らせる社会構成、仕事と家庭の調和が必要であるが、今の日本の家は建築が昔ながらの貧乏長屋での生活場所である。全て改善したい。[60歳代 女性]
- ・男女平等といっても、スタートで既に女性は出産、子育てというハンディを背負われている。だからといって出産は別として、子育てを男性が応援すれば済むという問題でもない。現実として男性の子育てを地域社会で支えているか、企業家が声を大にして、社会に認めていかない限り、本当の男女共同参画社会はあり得ない。まずは市、県、国の行動の中で奨励、強く応援を続けていかなければいけないと思います。[70歳以上 男性]
- ・男女雇用均等法や育児・介護休業法などの適用について、公務員では適法に守られていると思われるが、一般企業においては、必ずしもそうでないと思われる。少子化社会において、一人でも多くの子どもを産んで育てることが日本の将来に不可欠ではないかと思うが、妊娠、出産の前後に休むことになると、その代役を手当てすることが容易ではない企業も多いのではないかと。そのあたりの手当ても検討すべきと思う。[70歳以上 男性]

・女性の参画を一層進めるための環境整備が不十分だと思います。育児環境整備を飛躍的に進めてほしい。[70歳以上 男性]

- ・男女同権が叫ばれて何年かな。まだまだ男性社会なの。女性の子育てをもっと社会が援助しなければ女性進出は今後も難しいだろう。[70歳以上 女性]
- ・男女共同参画社会の実現はとても良いことですが、現実問題として難しい点が沢山ある。まず家庭生活（家事や育児）を中心にする人がいないと家庭そのものが崩壊する。資質から見ても女性が適していると思われる。今の介護の問題にしても女性がそこから逃げてしまうから社会で面倒をみるということになってしまふ。まず根本の問題の解決から始めないと男女共同参画によってむしろ社会が荒廃してしまう。[70歳以上 女性]
- ・子育てしながら働ける環境にしてほしい。小さい子がいると働き口がない。企業に断られる。資格や経験があっても断られる。馬鹿にされている気分になったことがある。つらい、きつい、賃金が低い仕事しか就けない。子育てでお金が必要なのに、働き口がないのだから、出産しない人の気持ちがよくわかる。[30歳代 女性]

【DV・セクハラについて】

- ・恋人やパートナーではなく、義父が代代的にも「男の言うことを女・子どもは聞くものだ」という人で、DVがあり、町内の班長を受けた時もやはり年代的に昭和の初め生まれの方達には男女間の格差を感じました。まだ地方・田舎では、今は知りませんが、何年か前は女が入ってはいけない領域があり、とても不愉快でした。介護について、同居はしていませんが、それぞれの両親4人を見えています。[50歳代 女性]
- ・気持ちよく生活できる世の中を望みます。いじめは絶対に反対です。乱暴な言葉は使わない、人を傷つけるようなことがあってはならないと思います。[50歳代 女性]
- ・児童が親に暴力を受けているような場合、先生以外に相談する所がないと聞きます。答えは児童相談所なのですが、そこは悪い事をした人が行くところだと児童は考えています。いや、先生から聞いています。先生から見放された児童は行くところがありません。役所に担当職員を置いてもらえませんか。[60歳代 男性]
- ・同居の長男の嫁から、冬はこたつなし、夏は氷を作ることを認めてもらえません。洗濯物も自分の手洗いで、食事もバランス良く食べられません。困っています。[60歳代 女性]
- ・男女が対等な関係とは、まだまだ築き上げられていないように思います。賃金の格差があると思います。

父子家庭、母子家庭での賃金の差があります。どうしても男性の方の賃金が高いのでは。ドメスティック・バイオレンスという言葉も出てきておりますが、このような事実遭遇した時にも女性の方が弱い立場になるのでは。男女が対等とは言えないような気がします。[60歳代 女性]

- ・言葉でのDVを受けている娘がいるが、他人に話す事等はできない。世間体が悪い。仕返しが怖い。自分にも悪いところがあるから仕方ないと言っている。[60歳代 女性]
- ・ドメスティック・バイオレンスなどない社会になってほしいです。[60歳代 女性]
- ・就職活動中に「結婚の予定は」などと聞かれ、予定があったら雇ってくれないのかと思った。会社側が長期に働いてほしいのはわかるが、不要な質問だと思う。結局は、結婚して辞める、もしくは休暇とかを取られてしまう女性よりも、男性の方を雇いたいのかなどと思った。このようなこと、男女平等ではないですよ。[30歳代 女性]
- ・20代のころに働いていた会社は、所長1名、営業8名、女性事務員2名という小さな営業所でした。本社は東京にあり、しっかりした会社だったと思いますが、酒の席などではひどいセクハラがありました。地域や会社などどのような集まりでも、男女の比率が平等でなければ男女の人権が等しく尊重されることの実現にはならないと思います。しかし、女性は子どもがいる場合、子どもと一緒に過ごしたいと強く考えてしまうと思います。[30歳代 女性]

【アンケートについて】

- ・そんなこと言っているうちは男女平等なんてありえない。[20歳代 男性]
- ・男女の社会的なバランスは景気によって変わるので、今回のアンケートが絶対とは限りません。共働きが増えた今の時代、市役所の時間延長や土・日曜の利用など変えられないものでしょうか。[20歳代 女性]
- ・男女共同参画社会という言葉が今回初めて知った。どのような施策を進めているのかなど、もっと多くの人に知ってもらえるようにすべきだと思う。「バモス」やホームページでの結果報告でなく、広報高崎など多くの人が見るものに載せてほしい。男女共同参画という言葉からは内容が想像できない。[20歳代 女性]
- ・このようなアンケートをとることはとても良いことだと思います。女性ももっと社会進出でき、働きやすい環境をつくってください。よろしくお祈りします。[20歳代 女性]
- ・是非アンケート結果に自分の意見を取り上げてほしいです。[30歳代 男性]
- ・このアンケートをつくるのに費用はどのくらいかかるのでしょうか。毎月2回来る広報高崎にて知らせてもらえるとありがたいです。[30歳代 女性]
- ・質問の趣旨とは違いますが、このアンケートに答えていて、私自身の考えが視点の置き方によって様相を異にする事に気付かされました。「絶対」ということはないテーマだと思いますが、行政としてこの問題をどう取り扱い、導いていくのか、難しいことだと感じます。[40歳代 男性]
- ・そもそも20数年前に男女雇用均等法が成立したのだ。男女は平等なので当たり前なのだ。何で今さらこんなアンケートを今の時代にするのか。一応アンケートに回答したが、今の時代は普通の人ならば男女は平等って知っているし、分かっているのです。そうすると、今回のこんなアンケートはズバリ税金の無駄遣いではないか。[40歳代 男性]
- ・このようなアンケートを実施する事、取り上げる事が、特別扱い、男女差を盛り上げてしまうのではないのでしょうか。何のために男がいて女がいるのか、それには意味がありだから上手にまわっていく。これは自然なのだと思うけれど、自然な事も人の手を借りなくてはいけない世の中になったのです。[40歳代 女性]
- ・最近の若い女性の間では「専業主婦願望」が強いという話を聞いた事があります。女性自身が社会の現状を見て自立よりも男性に守られる立場をよしとする傾向は日本社会にプラスにはならないと思います。先進国の中でも日本の女性の社会的自立は低いようなので、女性自身が精神的・経済的に自立しやすい社会政策・社会制度を国が中心になって確立してもらいたい。「男女共同参画社会」という言葉は何年も前からよく聞きますが、何か変化したとは思えません。このアンケートもどうすれば社会的平等が可能になるのか。もっと深く今後の発展に向けた内容にしてもらいたい。人権の尊重とか対等な協力関係は、慣習、地域の特質などなかなか変えられない個人の意識の部分だと思うので、個人の意識が後からついてくるような政策・制度を他国の成功例も参考に確立してください。性別に関係なく全ての人が自分らしく幸せに生きられる社会の確立が理想です。[40歳代 女性]
- ・アンケートが届くまで男女共同参画社会について知りませんでした。そもそも女性と男性の体が違うように対等にしてもらいたいと思っていてもならないと思います。女性に出産したら子どもを育てるというのを優先できるように、社会がなってくれると愛情いっぱい受けた子どもが増えるのではないかなと思います。しかし子育て中の専業主婦は大変です。でも自分の子どものことなので、何年かは子供優先で。[40歳代 女性]

- ・今回のアンケートが資料だけで終わることなく形として表れていくことを望みます。[40歳代 女性]
- ・アンケートの「職業や役職において、今後女性ももっと増える方がよいと思うもの」の存在が男女平等の観点から外れている気がします。能力があり、その役職に着く自信があれば男女は関係ないと思います。[40歳代 女性]
- ・設問が偏っていて公平なデータが取れないと思う。例えば今後女性ももっと増える方がよいと思う職業・役職について、仮に「県、市町村の首長」が多く選ばれたとして何の意味がありますか。優秀な女性はたくさんいます。でも生物学的に男女は役割があるのです。それを無視して単に平等を押し通そうとしても無理があります。[50歳代 男性]
- ・質問内容のレベルを上げてほしい。これまでの質問等の内容についてはうわべの質問に迫られて本質の内容までたどり着いていないように思えます。男と女は人として平等が基本だと思います（当たり前ですね）。それを乗り越えた内容が本来あるべき質問ではないかと思います。レベルアップが人々のレベルアップにつながる、繋がらせる（倫理、道徳）。未来のビジョン達成のための質問の方が将来性があるのではないですか。[50歳代 男性]
- ・内容が偏っていると感じる。このようなことを扱う部署が必要なのか疑問に思う。[50歳代 男性]
- ・職場では男女共同参画が進んでいますが、家では嫁という立場で、風呂の順番、テレビ番組等、いろいろ我慢があります。ましてや地域では女性の区長さんにお会いしたこともありません。長い間の慣習で、男社会は仕方がないのでしょうが、男女は半々にいるのですから、役職等も男女半々がよいと思います。自分に関していえば、いざという時「女だから」という理由であきらめたり、仕事から逃げたりしないで取り組むたくましさを持ちたいです。男女混合名簿が定着し、時間がたった後「女の子はいつも男の子の次」と自然に刷り込まれた現象はなくなるのでしょうか。私はこの問題について興味があり、このアンケートに答えさせていただく機会をくださったことありがとうございます。[50歳代 女性]
- ・意見のある人の声を聞いてくれる社会でありたいです。社会の中ではバランスが大事だと思います。今よりもっと思いやり個人の気持ちが必要だと思います。[50歳代 女性]
- ・学校教育の中で自然と男女参画を指導された年代とまったくその中に意識の無い年代での価値観の相違が著しく、特に頭の固い50歳代以降は最悪です。いつまでも俺様天下です。男女共同参画の意味すら知らないと思います。これからの時代は若者だけでなく壮年者にとっても生きていくためには必要な社会の仕組みです。知らない人や興味のない方達に上手く教えて頂きたいです。今回このようなアンケートに参加できてよかったです。意見を活かしてください。[50歳代 女性]
- ・アンケートだけに終わることなく、1つでも多く「現実」にする社会を望みます。私は60歳代半ばの人間ですが、今後の高崎市の変化を静かに見守りたいと思います。市民が安心して心豊かに生きていける社会を切に望みます。[60歳代 男性]
- ・男女共同参画社会についてもっとものであるが、男性・女性にとって役割が異なっている。イコール男女不平等の短絡的な考え方がる様な気がする。設問にある職業や役割について、男女同数でなければ不平等ですか。男女の差別がなければ男女共同参画社会であればよいのではないのでしょうか。本アンケートについてのねらいが明確でない。「様々な施策を進めています」では、調査の趣旨説明が不十分。アンケートをとるときは、「このような施策を考えているが検証したいので、アンケート協力願います」程度の趣旨は必要。[60歳代 男性]
- ・このアンケートで何を目指しているのか不明。能力社会となりつつある現状で男女の差別なく能力を發揮すればよい。男女共同参画と称し男性に対する逆差別も見られる。税の無駄遣いは止めましょう。男女共同参画と称し多くの所でハコモノが目立つ。[60歳代 男性]
- ・女性が出産して職場復帰ができるよう、公務員だけでなく全ての職場が同じ扱いにならなければ男女の人権は等しくはなりません。このアンケートも公務員の役人が作ったもので、役に立つとは思えません。なぜなら優遇されている公務員の方は当り前のことですから。[60歳代 男性]
- ・社会において他人の気持ちが理解できておれば今さら公の場でこのようなアンケートと集計はいらない。机上の理想であり、世の人々に親の教えのような子どもに対する質問である。この世にこのような男女平等の社会が作れるならば、世界中より戦争というものが自然になくなると思う。でも世界中、自己や人種の固持にいたる所で戦争している。男女平等は地球滅亡にならなければ終わらない。アンケート関係の方々には本当にご苦労様です。誠に感謝です。[60歳代 男性]
- ・こんなアンケートは本当に無駄だと思う。無記名のアンケートは無駄だと思う。個人情報を守るならば記名でよいと思います。無記名なら何でも言い、書ける。今まで無記名のアンケートは回答したことがない。責任あることを書くことが第一だと思う。[70歳以上 男性]
- ・男女共同参画社会と称してのアンケートとしては設問が不適切なものがありすぎた。[70歳以上 男性]
- ・このようなアンケートがあったのを今まで知らなかった。とても画期的で素晴らしい事だと思う。私の

住む農村地帯（ほとんどの後継者は勤め人）も口は進歩的な事を言うばかりですが、古い体質をしっかりと守っている人が多い。役員の選出はリタイア前の職業が尊重されます。県や市町村で働いていた方や、校長、教職員だった人たちが多く。人口の少ない所は人選のしようがなく年功順のようです。既に高齢者社会で男性の方が早く亡くなり、周りを見渡しても寡婦が多い。自分を含めぬるま湯に浸った社会の恩恵を受けて生活しているので強い意見は申せませんが、健康で頭の働く聡明な女性も沢山お見受けします。そういう方達が登用される社会が来る事を願っています。あっちこっちでも肩書きのある女性が目立って、初めて偏見が無くなるのではないでしょう。[70歳以上 女性]

【その他】

- ・男女共同参画社会もそうですが、それ以外にやるべき事があるのではないですか。市県民税の値下げや市の全般的な公務員削減など。あなた達は丁寧に考えてあげますね。優先順位を決めてから物事はやりましょう。日本の政治家と県と市の公務員は無駄が好きですね。まあ適当に頑張ってください。何も期待していませんので。[20歳代 男性]
- ・質問の趣旨とは離れるが、「女性が」というよりも障がいを持っていても社会参加できるようになってほしい。[30歳代 男性]
- ・無意味ですね。[30歳代 男性]
- ・東京から越してきて14年経ちます。地域の育成会の会長をしています。もともとの住民は役を受けない。でも年寄りからすると、余所者という考えがあるらしい。地域社会貢献のために1つ1つ、介護、学校、地域社会をまじめに生きています。高崎は住みやすいです。高崎がもっと発展して素敵な街になってほしいです。がんばりましょう。[30歳代 女性]
- ・文句を言える立場にある女性が楽になり、何も言えない立場の女性がつらい社会だと感じる。平等制度を利用し、男性はより楽な仕事を選んでよくなった。人間によるが、女性は女性同士で不平等である。よく分からない世の中である。[30歳代 女性]
- ・男女共同参画社会が必要ならば、高崎市の将来を担う子どもたちに指導する機会を定期的に設けてはどうか。[30歳代 女性]
- ・高崎市の取組に期待しております。[30歳代 女性]
- ・この不景気の中、現在建築中の大きな「ハコモロ」は必要なのでしょうか。「ハコ」ではなく中身が充実した地域社会になってほしいと願います。[30歳代 女性]
- ・無駄なお金を使わないように。行き過ぎたイデオロギーの押しつけがないように注意していただきたい。[40歳代 男性]
- ・結婚して子どもがほしいのに授からない人が今悩んでいると思います。子ども手当より、そういう人に手をさしのべてあげてほしいと思います。そうすれば未来も開けると思います。[40歳代 女性]
- ・人権も重要ですが、それ以上に経済の安定が最優先と考える。このままでは日本は衰退する。[50歳代 男性]
- ・私は離婚までに12年かかりました(その間は別居)。45歳が57歳になりました。1年半ビル清掃をして、背骨、腰、太腿付け根、膝に負担をかける重労働で、腰椎すべり症を悪化させました。毎日々迷惑をできるだけかけずに自殺する方法を模索中です。[50歳代 女性]
- ・私の職場では女性の方が有能。重要ポストに就くのも女性が多い。30歳代独身女性と50歳代の子育てが終わった女性が重要なポストにいる。もしかすると優秀な男性はこの種の職位に就かないのかも思う。できる人はもっと違うところで働いているのかと感ずる。仕事から逃げてばかりいる40歳代の働き盛りの男性が、特に子どもの介護休業をよく取る。重要な仕事も受けない。本人もよく病休を取る。子どもをお風呂に入れるからという理由で飲み会に出ない。奥さんがいるのに。介護休暇について、1年に3日しかない。男女共同参画に関することではないが、駅から市役所にかけての緑化計画は無駄ばかり。もっと100年計画くらいでのまちづくりをしてほしい。高崎は高崎経済大学の存在をもっと大切にすべき。駅から高崎経済大学までのまちづくりを考えて活性化した高崎にしてほしい。全国から学生がきているのですから(海外からも)。[50歳代 女性]
- ・議員が多すぎると思います。現在の半分くらいで足りると思う。[60歳代 男性]
- ・社会では男性の貢献度を高潔にしていけないと社会の不安定さが増してしまう。社会では女性の考察力と言辞力を加筆して家譜とする。男女共同参画の欠点、女性の宝、生命の誕生場を接見させない方法が良い。女性の信望と神童のためになる。神童に誤伝させず、読み書き、そろばんが大事です。[60歳代 男性]
- ・社会の単位は家庭、夫婦、親子、兄弟、三世同居。愛の家庭を築き、明るい社会をつくりたいと思います。[60歳代 男性]
- ・皆が安心して生活できる社会(地域)環境をつくるのが大切だと思います。[60歳代 男性]
- ・別居している実家の母親の介護を長女の自分がしている。[60歳代 女性]
- ・平等は全く当然のことと思いますが、子育てを考えると、あまりに安易に離婚してしまうカップルが多いのを目にし、子ども達の将来が心配です。お互いのよさを認め合い、なるべく両親揃っての子育て

を原則にできるような教育を考えなければならない
 と思います。何よりも子どもの幸せを優先できる社
 会が望ましいのではないのでしょうか。[60歳代 女性]

- ・今では年金が楽しみです。生活費を減らさないでく
 ださるように頑張ってください。[60歳代 女性]
- ・頭の中でデザインすることの次に大切なのは、全体
 の調和と、共感できる高崎市の誕生。生きがいのあ
 る人生を送れることを前面に出しつつ、そして遊び
 心を大切にしたい社会。新しい市長さんなら実現でき
 るかも。期待しつつ。[60歳代 女性]
- ・国、県、市町村の議員、公務員は人数を減らした方
 がいいと思います（アンケートとは関係ない事と思
 いますが）。[60歳代 女性]
- ・高齢で、見聞きしたことでも忘れることが多く、理
 解力が衰えてまいりました。[60歳代 女性]
- ・妻（要介護3）が介護施設でお世話になっています。
 私自身がもし反対の立場だとしたら妻も同じように
 介護してくれると思いますので、できる限り力にな
 れたらと思い介護する毎日です。皆様のおかげで生
 ある限り努めます。ありがとうと感謝の日々を過ご
 しています。[70歳以上 男性]
- ・国会議員並びに県職員を減らしてほしい。一般の年
 金生活の人はとても大変です。もう少し考えてほし
 いです。よろしくお願いします。[70歳以上 女性]
- ・原発のない安全な生活を毎日迎えたいと願っていま
 す。[70歳以上 女性]
- ・現代社会は礼儀をわきまえず、ルールを守れない人
 が多くなった。[70歳以上 女性]